

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	民	生	費				
	1	社	会	福	祉	費	
		1	社	会	福	祉	総
			務	費			
		030901	民生委員 推薦会	決算書 48~49 行政評価 109・148	206,000	都 負 担 金 140,800 一 般 財 源 65,200	1 報 酬 206,000
		030902	民生委員 児童委員	決算書 48~49 行政評価 110・148	26,298,763	都 負 担 金 13,156,563 一 般 財 源 13,142,200	1 報 酬 12,927,000 7 報 償 費 12,322,000 10 需 用 費 121,363 18 負担金、補助及び交付金 928,400
		030904	健康福祉事務 センターの 管理運営	決算書 48~49 行政評価 339	22,518,213	使 用 料 6,044 国 庫 補 助 金 465,673 雑 入 376,177 一 般 財 源 21,670,319	1 報 酬 1,214,850 3 職 員 手 当 等 193,593 4 共 済 費 225,638 10 需 用 費 5,472,999 11 役 務 費 49,786 12 委 託 料 13,930,103 13 使用料及び賃借料 466,764 17 備 品 購 入 費 964,480
		030906	戦没者追悼式	決算書 - 行政評価 348			

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

民生委員法の規定に基づき設置されているもので、民生委員候補者を決定し、都知事に推薦することを目的とする。

2 執行状況及び成果

開催回数 2回 候補者推薦数 7人 委員委嘱数 7人

(生活支援課)

1 事務事業の目的

地域福祉の奉仕者として、福祉行政に協力する民生委員児童委員協議会の運営を支援することを目的とする。

2 執行状況及び成果

高齢者問題・児童問題をはじめとする相談・援助を行うとともに、関係機関との連携強化及び行政機関等に対する協力活動に努めた。

委員定数 137人

相談・援助件数 3,386件

(生活支援課)

1 事務事業の目的

健康福祉事務センターの敷地、建物、施設を適正に管理し、施設利用者が快適かつ安全に利用できる環境の整備を目的とする。

2 執行状況及び成果

健康福祉事務センター光熱水費 3,213,894円（対前年度比4.2%増）

電気 1,249,890円

ガス 914,574円

上下水道 1,049,430円

※使用量は、前年度と比較して電気5.0%増、ガス35.0%増、上下水道6.1%増となっている。

(生活支援課)

1 事務事業の目的

戦没者遺族等とともに、戦争犠牲者を追悼し、恒久の平和を祈念することを目的とする。

2 執行状況及び成果

令和2年8月1日(土)に中央公民館ホールで予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(生活支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳	
3	1	1	030907 社会福祉団体の 育成	決算書 48~49 行政評価 110・148	172,499,960	国庫補助金 1,039,000 都補助金 18,334,342 一般財源 153,126,618	7 報 償 費 1,012,000 18 負担金、補助及び交付金 171,487,960	
			030908 社会を明るく する運動	決算書 - 行政評価 57・66				
			030909 地域福祉推進補助	決算書 48~49 行政評価 149・202		6,250,000	都補助金 3,125,000 一般財源 3,125,000	18 負担金、補助及び交付金 6,250,000
			030910 避難行動要支援者 避難支援体制の 整備	決算書 48~49 行政評価 66・149			1,037,683	都補助金 401,000 一般財源 636,683

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

社会福祉事業団体に対し、補助金を交付することにより、地域社会における福祉の向上に寄与することを目的とする。

2 執行状況及び成果

- | | |
|---------------------------------------------------|--------------|
| (1) 社会福祉協議会 | 169,953,000円 |
| 社会福祉協議会の運営費の一部を補助し、地域福祉の向上を図った。 | |
| (2) 更生指導協力活動費 | 1,012,000円 |
| 犯罪者の更生を助け、犯罪予防の世論啓発など社会浄化に貢献する保護司に更生指導協力活動費を支給した。 | |
| (3) 北多摩地区保護観察協会 | 1,324,960円 |
| 北多摩地区保護観察協会に加盟し、地域社会の健全育成に努めた。 | |
| (4) 遺族会 | 154,000円 |
| 遺族会への補助を行い、遺族の方々の福祉の向上を図った。 | |
| (5) 原爆被爆者の会 | 56,000円 |
| 原爆被爆者の会への補助を行い、被爆者の方々の福祉の向上を図った。 | |

(生活支援課)

1 事務事業の目的

すべての国民が、犯罪の予防と罪を犯した人達の更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築くことを目的とする。

2 執行状況及び成果

駅頭宣伝・市民まつりにおけるパレード参加による啓発活動を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

(生活支援課)

1 事務事業の目的

在宅福祉を支える家事・介護援助サービスにおいて、多種多様化する市民のニーズにこたえるための、民間サービス団体の育成及び、交通手段の利用を十分に確保できない者の社会参加を促進し、福祉の増進に資する移送サービスにおいて、福祉有償運送事業を実施しているNPOの育成を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

<家事・介護サービス>

- | | |
|----------|------------|
| (1) いたわり | 2,500,000円 |
|----------|------------|

<移送サービス>

- | | |
|---------------------|------------|
| (1) 移動サービス・バイユアセルフ | 1,250,000円 |
| (2) 地域福祉ネットワーク第2こだま | 1,250,000円 |
| (3) 自立生活センター・小平 | 1,250,000円 |

(生活支援課)

1 事務事業の目的

災害発生時における避難行動要支援者への支援を適切かつ円滑に実施するため、避難行動要支援者の避難支援対策について、基本的な考え方や進め方を明らかにし、避難行動要支援者への情報伝達体制や避難支援体制の整備の充実、地域の安全・安心体制を強化することを目的とする。

2 執行状況及び成果

避難行動要支援者登録名簿の更新、救急医療情報キットの配付、市保管用の情報カードの回収、関係機関への名簿の提供を行った。また、自治会等への事業広報に努め、協定締結自治会・マンション管理組合への名簿の提供を行った。

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 避難行動要支援者登録名簿登載者数 | 2,928人 |
| 情報カード(個別情報)の保管数 | 2,722人分 |
| 協定締結自治会・マンション管理組合の数 | 17(自治会(15)・マンション管理組合(2)) |

(生活支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	1	1	030912 福祉サービス 第三者評価 受審費補助	決算書 48~49 行政評価 149	3,927,000	都補助金 3,330,000 一般財源 597,000	18 負担金、補助及び交付金 3,927,000
			030913 福祉有償運送 運営協議会 運営	決算書 48~49 行政評価 151・200	4,605	都補助金 2,000 一般財源 2,605	18 負担金、補助及び交付金 4,605
			030919 福祉のまち づくり推進	決算書 - 行政評価 150			
			030920 小平市地域保健 福祉推進会議運営	決算書 - 行政評価 150			
			030971 中国残留邦人等支援	決算書 48~49 行政評価 206	18,386,027	国庫負担金 12,119,000 国庫補助金 151,000 (国)委託金 798,618 一般財源 5,317,409	1 報酬 694,120 3 職員手当等 93,498 12 委託料 17,368 19 扶助費 17,490,407 22 償還金、利子及び割引料 90,634

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

「利用者のサービス選択」及び「事業の透明性の確保」のための情報提供と、サービスの質の向上に向けた取組の支援を行うことを目的とする。

2 執行状況及び成果

認知症高齢者グループホーム、通所介護、居宅介護支援等 11事業者

(生活支援課)

1 事務事業の目的

多摩地域の市町村で共同運営する運営協議会へ、NPO法人等が実施する有償運送の内容を諮り、地域における交通状況や移動制約者の状況を踏まえて、必要性を検討することを目的とする。

2 執行状況及び成果

当該地域の障がい者や要介護者等の移動制約者に対する輸送サービスが確保された。
運送サービス実施団体4団体の内、令和2年度協議団体2団体

(生活支援課)

1 事務事業の目的

福祉のまちづくりに関する理解促進につながる講演会や、地域で活動する団体等の人材育成を支援することにより、福祉のまちづくりが推進されることを目的とする。

2 執行状況及び成果

<福祉のまちづくり講演会>
令和3年1月に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。
<福祉人材養成講座>
令和3年2月に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(生活支援課)

1 事務事業の目的

保健、医療及び福祉サービスの実施機関等の連携のもと、地域保健福祉活動の推進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

令和3年3月に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(生活支援課)

1 事務事業の目的

中国残留邦人等に対する生活支援(経済的支援)及び地域社会における自立支援(日本語習得等に関する諸費用等)を目的とする。

2 執行状況及び成果

支援世帯数・人数 延べ72世帯・108人(月平均6世帯・9人)

(生活支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳	
3	1	1	030972 低所得者対策	決算書 48～49 行政評価 206	7,000,000	都補助金 6,500,000 一般財源 500,000	12 委託料 7,000,000	
			030973 生活困窮者 自立支援	決算書 48～49 行政評価 206		124,675,654	国庫負担金 109,956,000 国庫補助金 3,022,000 一般財源 11,697,654	10 需用費 17,270 12 委託料 30,233,232 19 扶助費 91,652,600 22 償還金、利子及び割引料 2,772,552
			031150 在日外国人等 高齢者・障がい者 福祉給付金支給	決算書 - 行政評価 150				
			031303 障がい者福祉 計画・障害福祉 計画の策定	決算書 48～49 行政評価 184			4,716,400	一般財源 4,716,400

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

中学3年生及び高校3年生に対し、学習塾や受験料の費用について貸付を行うことにより、低所得世帯の子どもの進学の支援をすることを目的とする。

2 執行状況及び成果

受験生チャレンジ支援貸付件数 153件

(生活支援課)

1 事務事業の目的

生活困窮者に対し、生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者の自立の促進を支援するため、自立相談支援事業、住居確保給付金の支給、家計改善支援事業、学習支援事業を実施した。

自立相談支援事業新規相談受付人数 1,797人

(生活支援課)

1 事務事業の目的

一定の要件に該当する在日外国人等高齢者・障がい者に福祉給付金を支給することにより、福祉の向上を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

給付対象者数 0人

(高齢者支援課)

1 事務事業の目的

小平市障がい者福祉計画・第六期小平市障害福祉計画及び第二期小平市障害児福祉計画を策定することを目的とする。

2 執行状況及び成果

小平市障がい者福祉計画等検討委員会(5回)を開催したほか、市民意見公募手続(パブリックコメント)及び市民懇談会等(4回)を実施し、小平市障がい者福祉計画(令和3～8年度)・第六期小平市障害福祉計画及び第二期小平市障害児福祉計画(令和3～5年度)を策定した。

(障がい者支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	1	2	障害者福祉施設管理費				
		031305	障害者福祉施設管理	決算書 48~49 行政評価 184	365,118,224	国庫補助金 12,596,570 都補助金 19,242,000 雑入 283,713 一般財源 332,995,941	7 報 償 費 36,000 10 需 用 費 102,790 11 役 務 費 64,992 12 委 託 料 355,316,120 13 使用料及び賃借料 663,252 17 備 品 購 入 費 8,900,870 26 公 課 費 34,200
		3	障害者自立支援給付費				
		031306	障害支援区分認定等	決算書 48~51 行政評価 185	4,875,660	一 般 財 源 4,875,660	1 報 酬 2,864,322 3 職 員 手 当 等 216,798 4 共 済 費 198,816 8 旅 費 30,866 10 需 用 費 372,185 11 役 務 費 1,186,150 12 委 託 料 6,523

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

在宅の障がい者(児)の自立更生を促進するため各種の相談に応じ、また、軽作業、日常生活訓練を実施し、福祉の増進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

あおぞら福祉センター管理運営委託等(指定管理者 社会福祉協議会)

(1) 生活介護	241日	延べ	8,856人
(2) 自立訓練(機能訓練)	232日	延べ	446人
(3) 言語相談及び訓練	210日	延べ	1,934人
(4) 相談及び指導	3,260件	(児童1,153件・成人2,107件)	
(5) 緊急一時保護	4日		
(6) 日中一時支援	427件		
(7) 施設貸出	0団体	(0人)※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用を停止した。	
(8) 見学者	個人14人	・0団体	

たいよう福祉センター管理運営委託等(指定管理者 社会福祉協議会)

(1) 生活介護	240日	延べ	3,048人	うち、入浴サービス	延べ	198人
(2) 自立訓練(機能訓練)	189日	延べ	567人			
(3) 児童発達支援	231日	延べ	4,474人			
(4) 言語相談及び訓練	210日	延べ	1,901人			
(5) 相談及び指導	3,215件	(児童1,874件・成人1,341件)				
(6) 緊急一時保護	0日					
(7) 日中一時支援	711件					
(8) 施設貸出	0団体	(0人)※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用を停止した。				
(9) 見学者	個人32人	・0団体				

(障がい者支援課)

1 事務事業の目的

介護給付費等受給者及び申請者の障害支援区分認定調査並びに障害支援区分認定等審査会を実施することにより、福祉の増進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

委員数 15人 3合議体
 審査会開催回数 12回
 障害支援区分認定者数(新規・更新・変更) 181人

(障がい者支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	1	3	031320 障害者自立支援 給付費	決算書 48~51 行政評価 185・186	4,783,841,394	国庫負担金 2,250,765,188 都負担金 1,125,168,652 都補助金 285,412,000 一般財源 1,122,495,554	12 委託料 3,891,618 18 負担金、補助及び交付金 199,665,000 19 扶助費 4,568,061,381 22 償還金、利子及び割引料 12,223,395

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

障がい者及び障がい児が自立した日常生活を営むことができるよう、障害福祉サービスの支援を行い、福祉の増進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

< 補助金(福祉団体等) >

区 分	施設数(施設)	利用者数(人)	補助額(円)
(1) 障害者日中活動系サービス推進事業補助金	22	延べ7,807	177,921,000
(2) 施設借上料補助金	13	-	21,744,000
(3) 第三者評価受審費補助金	0	-	0

< 介護給付費・障害児通所給付費 >

区 分	利用時間等		給付額(円)
(1) 居宅介護	利用時間数	34,650.25 時間	176,219,373
(2) 重度訪問介護	利用時間数	124,689.00 時間	451,383,009
(3) 行動援護	利用時間数	10,347.50 時間	51,130,768
(4) 同行援護	利用時間数	5,405.00 時間	15,554,474
(5) 短期入所	利用日数	6,753 日	124,333,444
(6) 生活介護	利用者数	413 人	1,098,122,175
(7) 療養介護	利用者数	42 人	165,210,457
(8) 施設入所支援	利用者数	114 人	187,380,524
(9) 計画相談等支援	利用者数	1,157 人	45,104,232
(10) 児童発達支援	利用者数	190 人	172,224,349
(11) 医療型児童発達支援	利用者数	4 人	808,303
(12) 放課後等デイサービス	利用者数	358 人	440,244,778
(13) 保育所等訪問支援	利用者数	5 人	3,951,443
(14) 居宅訪問型児童発達支援	利用者数	1 人	184,980
(15) 障害児相談支援	利用者数	291 人	10,438,004

< 訓練等給付費 >

区 分	施設数(施設)	利用者数(人)	給付額(円)
(1) 自立訓練(機能訓練)	5	19	9,059,289
(2) 自立訓練(生活訓練)	12	18	10,105,568
(3) 宿泊型自立訓練	3	4	3,675,046
(4) 就労移行支援	49	87	103,898,107
(5) 就労継続支援(A型)	18	34	51,124,936
(6) 就労継続支援(B型)	92	532	618,247,852
(7) 就労定着支援	26	42	12,496,181
(8) 共同生活援助(グループホーム)	98	247	750,289,813
(9) 自立生活援助	2	4	564,572

< 補装具費支給 >

補 装 具 名	交 付		修 理		合 計	
	件数(件)	金 額(円)	件数(件)	金 額(円)	件数(件)	金 額(円)
義 手	1	72,934	5	431,004	6	503,938
義 足	8	3,236,622	7	1,119,644	15	4,356,266
装 具 (下 肢)	131	8,797,514	36	430,945	167	9,228,459

次ページへ続く

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	1	3					
			031323 障害者自立支援 医療(更生医療)費	決算書 48~51 行政評価 186	180,545,827	国庫負担金 98,786,097 都負担金 49,393,048 一般財源 32,366,682	12 委託料 40,794 19 扶助費 180,505,033
			031374 障がい事業所等 業務継続支援	決算書 48~51 行政評価 194	11,204,324	国庫補助金 4,400,000 都補助金 6,804,000 一般財源 324	18 負担金、補助及び交付金 11,204,324

事業内容及び成果の概要

前ページより続く

装 具 (靴 型)	41	3,239,292	23	200,003	64	3,439,295
装 具 (そ の 他)	1	92,014	0	0	1	92,014
座 位 保 持 装 置	23	8,021,174	42	2,802,899	65	10,824,073
視 覚 障 害 者 安 全 つ え	15	76,298	0	0	15	76,298
眼 鏡	3	91,884	0	0	3	91,884
補聴器(高度難聴用ポケット型)	1	45,792	1	3,360	2	49,152
補聴器(高度難聴用耳掛け型)	40	2,710,638	18	260,506	58	2,971,144
補聴器(重度難聴用耳掛け型)	20	1,463,348	19	249,852	39	1,713,200
補 聴 器 (そ の 他)	10	874,800	1	37,302	11	912,102
車 椅 子 (普 通 型)	5	1,391,586	41	2,066,234	46	3,457,820
車 椅 子 (そ の 他)	19	6,679,895	31	1,249,377	50	7,929,272
電 動 車 椅 子	13	12,387,079	56	4,640,713	69	17,027,792
座 位 保 持 椅 子	6	434,070	0	0	6	434,070
起 立 保 持 具	1	369,681	2	134,915	3	504,596
歩 行 器	8	718,982	0	0	8	718,982
歩 行 補 助 つ え	4	51,228	0	0	4	51,228
重度障害者用意思伝達装置	1	565,662	1	198,000	2	763,662
合 計	351	51,320,493	283	13,824,754	634	65,145,247

(障がい者支援課)

1 事務事業の目的

身体障がい者に対し、更生医療に必要な医療費を支給し、身体上の障がいを軽減あるいは除去することを目的とする。

2 執行状況及び成果

給付件数 1,073 件

(障がい者支援課)

1 事務事業の目的

新型コロナウイルス感染症拡大の中で、障がいサービスを提供している市内の障がい事業所等の業務継続を支援することを目的とする。

2 執行状況及び成果

衛生用品・備品等購入補助金 支給件数 79件
 業務継続支援金 支給件数 19件
 職員特別支援金 支給件数 2件 20人

(障がい者支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	1	4	障害者地域生活支援事業費				
			031329 心身障害者(児) 日常生活用具給付	決算書 50~51 行政評価 187	54,488,860	国庫補助金 16,225,000 都補助金 11,492,000 基金繰入金 1,500,000 一般財源 25,271,860	19 扶 助 費 54,488,860

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

心身障がい者(児)に対し、日常生活用具を給付し、日常生活を容易なものにすることを目的とする。

2 執行状況及び成果

用具名	成人		児童		合計	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
特殊寝台	5	748,330	1	146,520	6	894,850
特殊マット	7	442,808	0	0	7	442,808
入浴担架	4	425,460	2	107,800	6	533,260
体位変換器	1	15,000	0	0	1	15,000
移動用リフト	3	772,500	0	0	3	772,500
浴槽(湯沸器含む)	1	50,200	0	0	1	50,200
入浴補助用具	9	374,701	4	319,122	13	693,823
便器	1	12,375	0	0	1	12,375
歩行支援用具(移動・移乗支援用具)	5	267,480	1	54,000	6	321,480
頭部保護帽	4	45,391	3	43,016	7	88,407
火災報知器	2	58,900	0	0	2	58,900
電磁調理器	1	36,900	0	0	1	36,900
聴覚障がい者用屋内信号装置	3	253,460	0	0	3	253,460
透析液加温器	1	62,820	0	0	1	62,820
ネブライザー(吸入器)	3	74,834	3	79,524	6	154,358
電気式たん吸引器	13	671,402	2	101,520	15	772,922
パルスオキシメーター	2	100,000	0	0	2	100,000
盲人用体温計(音声式)	4	36,000	0	0	4	36,000
盲人用体重計	2	27,540	0	0	2	27,540
音声血圧計	10	91,960	0	0	10	91,960
携帯用会話補助装置	1	115,830	0	0	1	115,830
情報・通信支援用具	7	606,900	0	0	7	606,900
点字ディスプレイ	1	314,820	0	0	1	314,820
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	3	156,936	0	0	3	156,936
視覚障がい者用活字文書読上装置	1	99,800	0	0	1	99,800
視覚障がい者用拡大読書器	5	930,600	0	0	5	930,600
盲人用時計	7	78,500	0	0	7	78,500
聴覚障がい者用通信装置	3	83,270	0	0	3	83,270
聴覚障がい者用情報受信装置	1	80,010	0	0	1	80,010
人工喉頭	1	72,000	0	0	1	72,000
点字図書	1	6,800	0	0	1	6,800
ストマ用器具	2,385	21,938,864	14	111,622	2,399	22,050,486
紙おむつ	655	7,679,665	626	6,353,591	1,281	14,033,256
収尿器	18	138,072	0	0	18	138,072
埋込型人工鼻	30	623,700	0	0	30	623,700
居宅生活動作補助用具	3	577,527	1	200,000	4	777,527
中規模改修	4	2,564,000	1	641,000	5	3,205,000
屋内移動設備	9	4,400,990	2	1,294,800	11	5,695,790
合計	3,216	45,036,345	660	9,452,515	3,876	54,488,860

(障がい者支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳	
3	1	4	031330 在宅生活促進	決算書 50～51 行政評価 187	14,540,469	国庫補助金 4,841,000 都補助金 2,420,000 一般財源 7,279,469	12 委託料 14,033,316 19 扶助費 507,153	
			031334 コミュニケーション 支援	決算書 50～51 行政評価 188		3,150,736	国庫補助金 1,046,000 都補助金 523,000 一般財源 1,581,736	7 報償費 2,433,580 10 需用費 30,742 11 役員費 8,514 12 委託料 677,900
			031335 相談支援・地域活動 支援センター	決算書 50～51 行政評価 188		67,848,400	国庫補助金 8,019,000 都補助金 7,634,000 (都)委託金 12,060,000 一般財源 40,135,400	1 報酬 1,116,000 7 報償費 1,652,400 12 委託料 63,954,000 18 負担金、補助及び交付金 1,126,000
			031336 移動支援	決算書 50～51 行政評価 189		110,947,785	国庫補助金 36,780,000 都補助金 20,290,000 一般財源 53,877,785	12 委託料 71,298,000 19 扶助費 39,649,785

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

障がい者、障がい児の在宅生活を促進するため、入浴サービス等の支援を行い、福祉の増進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(1) 障害者訪問入浴サービス

対象者 27人 延べ 1,114人

(2) 日中一時支援事業

小平福祉園(委託料) 実利用人数 6人 78回

他4か所 実利用人数 15人 134回

(障がい者支援課)

1 事務事業の目的

聴覚障がい者と健聴者との意思疎通を円滑にするための支援を行うことにより、福祉の増進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

手話通訳及び要約筆記派遣回数 363回

手話通訳者養成講習会 中級・上級・通訳クラス 各9回

手話通訳者受付配置 24回

(障がい者支援課)

1 事務事業の目的

地域の相談支援ネットワークの確立を目指し、身近で相談しやすい体制の整備を進めることを目的とする。

2 執行状況及び成果

相談員数 身体障がい者相談員 6人 相談延べ人数 106人

知的障がい者相談員 4人

地域自立生活支援センターひびき(委託料) 相談延べ人数 8,371人

地域生活支援センターあさやけ(委託料) 相談延べ人数 15,990人

(障がい者支援課)

1 事務事業の目的

たいよう福祉センター、あおぞら福祉センター及び緑成会整育園(ういず)に通所している障がい者の送迎及び余暇活動、社会参加を支援するため、障がい者の外出の支援を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(1) 障害者福祉施設等通所者送迎バス委託

マイクロバス 8台

施設名	送迎日数	通所者(人)	延べ人数(人)
たいよう福祉センター	240	46	7,783
あおぞら福祉センター	237	49	8,604
緑成会整育園	245	9	1,142

(2) 移動支援事業 14,266.5 時間

(障がい者支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	1	4	031337 社会参加促進	決算書 50~51 行政評価 189・190	1,137,840	国庫補助金 26,000 都補助金 13,000 一般財源 1,098,840	7 報 償 費 36,000 10 需 用 費 42,240 19 扶 助 費 1,059,600
5 障害者福祉推進事業費							
			031338 重度脳性麻痺者 介 護	決算書 50~51 行政評価 194	6,251,680	都補助金 6,251,000 一般財源 680	7 報 償 費 6,251,680
			031340 福祉バス運行	決算書 50~51 行政評価 194	19,760,400	都補助金 9,587,000 一般財源 10,173,400	12 委 託 料 19,760,400
			031341 心身障害者(児) 通所訓練委託	決算書 50~51 行政評価 195	56,556,000	一般財源 56,556,000	12 委 託 料 56,556,000
			031343 心身障害者(児) 福祉訪問員派遣	決算書 50~51 行政評価 195	675,400	都補助金 618,000 一般財源 57,400	7 報 償 費 675,400

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

障がい者が積極的に外に出る機会をつくり、健康の増進、親睦交流を深めることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(1) 障がい者作品展

実施日	令和2年12月2日～12月6日	会場	中央公民館	
	令和2年12月1日～12月4日	会場	市役所ロビー	
出品	個人…出展なし	団体…21団体(301点)		入場者…393人

(2) 障がい者運動会

令和2年5月16日に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(3) 心身障害者運転免許取得費補助

対象者 4人

(4) 身体障害者用自動車改造費補助

対象者 3人

(障がい者支援課)

1 事務事業の目的

重度脳性麻痺者に介護人を派遣し、生活圏の拡大を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

対象者 7人 介護日数 953日

(障がい者支援課)

1 事務事業の目的

車椅子を利用しなければ移動が困難な障がい者に対して、リフト付きバスを運行し、社会参加の促進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

バス 3台運行 利用者 延べ 1,463人

(障がい者支援課)

1 事務事業の目的

重度の知的障がい及び重度の肢体不自由が重複している者及び小学校就学前の心身障がい児の訓練、日常生活の指導及び療育等を委託し、福祉の増進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

施設 緑成会整育園
対象者 成人 10人 児童 7人

(障がい者支援課)

1 事務事業の目的

心身障がい者(児)の家庭に福祉訪問員を派遣し、介護・話し相手等の在宅サービスを行い、福祉の向上を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

対象者 9人 614回

(障がい者支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	1	5	031344 障害者就労支援	決算書 50～51 行政評価 195	41,784,000	都補助金 19,872,000 一般財源 21,912,000	12 委託料 41,784,000
			031347 心身障害者(児) 短期入所補助	決算書 50～51 行政評価 196	5,755,250	一般財源 5,755,250	18 負担金、補助及び交付金 5,755,250
			031348 障がい者地域 生活援助 (家賃補助等)	決算書 50～51 行政評価 196	24,375,713	都補助金 6,606,000 一般財源 17,769,713	19 扶助費 24,375,713
			031350 福祉タクシー 利用料金補助	決算書 50～51 行政評価 196	77,995,044	一般財源 77,995,044	12 委託料 5,797,044 19 扶助費 72,198,000
			031351 心身障がい者 ガソリン費補助	決算書 50～51 行政評価 197	29,325,456	一般財源 29,325,456	19 扶助費 29,325,456
			031352 身体障がい者 在宅支援	決算書 50～51 行政評価 67・197	497,049	都補助金 142,000 一般財源 355,049	12 委託料 234,630 19 扶助費 262,419

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

心身障がい者(児)の就労を支援するため、就労・生活支援センターを設置するとともに市役所内職場実習等を実施し、障がい者の自立と社会参加の一層の促進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(1) 就労・生活支援センター ほっと 登録者数 614人 新規就労者数 22人
 (2) 市役所内職場実習 実習者実人数 55人

(障がい者支援課)

1 事務事業の目的

短期入所事業運営費の一部を補助することにより、短期入所の円滑な利用を促進し、福祉の増進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

施設 2か所(緑成会整育園、桜町病院)

(障がい者支援課)

1 事務事業の目的

障がい者のグループホームの家賃等を補助し、障がい者の社会復帰の促進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

施設借上費 施設 23か所 31人
 家賃補助 実人数 93人

(障がい者支援課)

1 事務事業の目的

心身障がい者(児)にタクシー利用券を発行することにより、料金の一部の補助を行い、生活行動の利便を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

対象者数 2,258人 144,396枚(月 9枚 人工透析 18枚) (発行枚数 235,863枚)

(障がい者支援課)

1 事務事業の目的

心身障がい者の交通手段として使用する自動車のガソリン費(税額分)を補助することにより、生活行動の利便を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

対象者数 1,915人 543,064 リットル(月50リットルまで、単価54円)

(障がい者支援課)

1 事務事業の目的

ひとりぐらしの在宅重度身体障がい者等(18歳以上)の生活の支援及び安全を守るため、救急通報システム等のサービスを提供することにより福祉の増進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(1) 重度身体障害者等救急通報システム
 民間型対象者 4人
 消防型対象者 1人
 (2) 身体障害者福祉電話使用料補助事業
 対象台数 12台(市所有 7台・個人所有 5台)

(障がい者支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	1	5	031353 団体育成補助	決算書 50~51 行政評価 197	443,000	一般財源 443,000	18 負担金、補助及び交付金 443,000
			031360 障がい児療育	決算書 50~51 行政評価 198	2,550,000	都補助金 917,000 一般財源 1,633,000	12 委託料 2,550,000
			031366 障がい者自立生活 サポート	決算書 50~51 行政評価 198	2,352,000	国庫補助金 533,000 都補助金 266,000 一般財源 1,553,000	12 委託料 2,352,000
			031370 ペアレントプログラム 及びペアレントメンター	決算書 50~51 行政評価 59・198	700,000	国庫補助金 131,000 都補助金 65,000 一般財源 504,000	12 委託料 700,000
			031375 在宅要介護者の 受入体制整備 (障がい)	決算書 - 行政評価 199			

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

心身障がい者福祉団体に補助することにより、地域福祉の向上を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

補助団体	補助額(円)
小平市身体障害者協会	162,000
小平市聴力障害者協会	25,000
小平肢体不自由児者父母の会	128,000
小平手をつなぐ親の会	128,000

(障がい者支援課)

1 事務事業の目的

市内在住の発達障がい児等の療育の促進を図るとともに、発達障がいについての理解を深める活動を実施することを目的とする。

2 執行状況及び成果

実施回数 72回 延べ参加人数 1,020人(児童・保護者等)
(ほか、学生・教員等 延べ494人)

(障がい者支援課)

1 事務事業の目的

障がい者が日常生活に必要な知識の習得や自己決定・自己選択ができる自立した生活をめざすための宿泊体験事業や、民間住宅への居住支援を推進することにより、障がい者の自立の一層の促進に資することを目的とする。

2 執行状況及び成果

自立体験事業 2事業所 実施日数計 47日
居住支援事業 相談件数 49件
保証料助成 0件

(障がい者支援課)

1 事務事業の目的

「子どもの発達が気になる」「子どもが困った行動をした時にどうしたらいいのかわからない」など、子育てに悩む保護者のために、行動療法をもとにした子どもとの関わり方のポイントをわかりやすく伝えるための方法であるペアレントプログラムを実施し、保護者の悩みを解消することを目的とする。

2 執行状況及び成果

発達障がい啓発講演会 参加者 55人
ペアレントプログラム講座(全3回 2コース) 保護者参加者 40人 保育園、幼稚園等支援機関参加者 22人

(障がい者支援課)

1 事務事業の目的

在宅で障がい者を介護する家族等が新型コロナウイルス感染症に感染した場合においても、介護が必要な障がい者が住み慣れた地域で生活の継続ができ、感染した家族等が安心して療養に専念できるよう受入体制を整備することにより、家庭内及び地域内の感染拡大を防止することを目的とする。

2 執行状況及び成果

支援件数 0件

(障がい者支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	1	5	031376 障がい施設等における感染症対策強化	決算書 50~51 行政評価 199	5,381,712	国庫補助金 1,116,080 都補助金 4,265,000 一般財源 632	18 負担金、補助及び交付金 5,381,712
6 障害者助成費							
			031359 心身障害者福祉手当等支給	決算書 50~51 行政評価 199	594,403,822	国庫負担金 69,295,287 都負担金 301,289,000 一般財源 223,819,535	1 報酬 1,405,950 3 職員手当等 113,299 10 需用費 93,060 12 委託料 116,523 19 扶助費 592,674,990
7 国民健康保険事業費							
			031704 国民健康保険事業特別会計繰出金	決算書 50~51 行政評価 212	1,910,000,000	国庫負担金 134,243,845 都負担金 365,203,354 一般財源 1,410,552,801	27 繰出金 1,910,000,000

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

東京都で実施するPCR検査の補助の対象外である障がい事業所等に対し、新型コロナウイルス感染拡大の防止を図るため、PCR検査費用を補助することを目的とする。

2 執行状況及び成果

延べ支給件数 640件

(障がい者支援課)

1 事務事業の目的

障がい者に手当を支給し、福祉の向上を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(1) 心身障害者福祉手当支給…20歳以上の心身障がい者及び指定難病罹患者に手当を支給し、福祉の向上を図った。

区 分	月 額 (円)	延べ人数(人)	金 額 (円)
身体障がい者で身障手帳1・2級	15,500/7,750	14,912	223,789,300
知的障がい者で愛の手帳1・2・3度		4,182	64,790,000
脳性麻痺・進行性筋萎縮症		1,346	20,367,000
身体障がい者で身障手帳3・4級	7,750/3,800	10,337	78,978,100
知的障がい者で愛の手帳4度		3,310	25,652,500
指定難病又は特殊疾病	7,750/3,800	11,604	87,568,900
合 計		45,691	501,145,800

(2) 特別障害者手当支給…20歳以上で最重度の在宅障がい者に手当を支給し、福祉の向上を図った。

区 分	月 額 (円)	延べ人数(人)	金 額 (円)
特別障害者手当	27,350	3,340	91,068,450

* 令和2年3月以前の月額は27,200円

(3) 経過的福祉手当支給…重度の障がい者を有する在宅障がい者に手当を支給し、福祉の向上を図った。

区 分	月 額 (円)	延べ人数(人)	金 額 (円)
経過的福祉手当	14,880	31	460,740

* 令和2年3月以前の月額は14,790円

(障がい者支援課)

1 事務事業の目的

国民健康保険事業の運営に対する繰出しを行い、国民健康保険財政の安定化を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

保険基盤安定繰出金(保険税軽減分)	397,441,910 円
保険基盤安定繰出金(保険者支援分)	268,487,691 円
職員給与費等繰出金	196,432,787 円
出産育児一時金繰出金	25,976,000 円
財政安定化支援事業繰出金	11,221,866 円
その他一般会計繰出金	1,010,439,746 円

* 令和2年度平均 加入世帯数 25,944世帯 被保険者数 38,482人

(保険年金課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	2	高齢者福祉費					
	1	高齢者福祉総務費					
		031101	決算書 高齢者支援課の 運営	50~53 行政評価 170	13,240,248	一般財源 13,240,248	1 報酬 6,810,720 3 職員手当等 1,335,975 4 共済費 1,194,241 8 旅費 40,846 10 需用費 89,646 11 役務費 36,737 12 委託料 6,083 22 償還金、利子及び割引料 3,726,000
	2	介護予防・生活支援事業費					
		031103	決算書 高齢者住宅運営	52~53 行政評価 142	89,375,804	使用料 8,222,700 都補助金 8,000,000 一般財源 73,153,104	10 需用費 374,642 11 役務費 282,998 12 委託料 20,636,534 13 使用料及び賃借料 61,434,624 18 負担金、補助及び交付金 6,647,006
		031106	決算書 高齢者緊急一時保護	52~53 行政評価 170	2,539,680	都補助金 1,300,000 一般財源 1,239,680	12 委託料 2,539,680

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

高齢者施策を円滑に遂行することを目的とする。また、高齢者の見守りサービスをふるさと納税の返礼品に追加し、ふるさと納税(寄附)の拡大と、離れて暮らす家族をつなぐ見守りの充実を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

令和2年度ふるさと納税返礼品(郵便局のみまもり訪問サービス) 件数 0件

(高齢者支援課)

1 事務事業の目的

住宅に困窮している高齢者に対して、高齢者に配慮した住宅を提供し、住宅対策と福祉の向上を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

民間借上げ高齢者住宅	戸数	38 戸(鳥海・小川西)
都営高齢者住宅	戸数	269 戸(学園東町第2・小川西町五丁目・小川西町二丁目第2・ 学園西町一丁目第2・小川西町二丁目・大沼町一丁目(15号棟)・ 大沼町一丁目(20号棟)・中島町・小川西町四丁目・花小金井四丁目・ 大沼町一丁目第3)
	合計	307 戸(単身用 255戸 ・ 2人世帯用 52戸)
高齢者家賃保証料助成	0件	

(高齢者支援課)

1 事務事業の目的

養護者から虐待を受けている高齢者又は養護者の不存在等により、在宅での介護が困難となった高齢者を介護保険施設等に一時的に保護し、安全な生活を確保することを目的とする。

2 執行状況及び成果

延べ利用人数 6人 延べ利用日数 222日

(高齢者支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	2	2	031111 高齢者緊急通報 システム	決算書 52~53 行政評価 66・170	5,373,280	都補助金 2,300,000 一般財源 3,073,280	12 委託料 5,373,280
			031112 高齢者自立支援 日常生活用具給付	決算書 52~53 行政評価 171	146,934	都補助金 73,000 一般財源 73,934	19 扶助費 146,934
			031113 高齢者自立支援 住宅改修給付	決算書 52~53 行政評価 171	5,858,150	都補助金 3,874,000 一般財源 1,984,150	19 扶助費 5,858,150
			031114 老人施設保護委託	決算書 52~53 行政評価 171	38,198,002	負担金 8,553,218 一般財源 29,644,784	12 委託料 106,266 19 扶助費 38,091,736

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

ひとり暮らし高齢者等において、慢性疾患による発作が起きた時などに備え、緊急時にボタン一つで民間事業者の受信センターに通報できる機器を設置し、日常の生活の安全を確保することを目的とする。

2 執行状況及び成果

設置台数 126 台
撤去台数 22 台

(高齢者支援課)

1 事務事業の目的

高齢者に対し、日常生活用具を給付することにより、高齢者の転倒予防、動作の容易性の確保、行動範囲の拡大及び確保並びに介護の軽減を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

入浴補助用具 2 件
腰掛便座 1 件

(高齢者支援課)

1 事務事業の目的

高齢者に対し、住宅改修費を給付することにより、高齢者の転倒予防、動作の容易性の確保、行動範囲の拡大及び確保並びに介護の軽減を行い、在宅での生活の質を確保することを目的とする。

2 執行状況及び成果

住宅改修予防給付 8 件
住宅設備改修給付 23 件

(高齢者支援課)

1 事務事業の目的

環境上の理由と経済的理由により、居宅で生活することが困難な高齢者を養護老人ホームに入所措置し、また、やむを得ない事由により特別養護老人ホームに入所措置することにより、高齢者の福祉の向上を目的とする。

2 執行状況及び成果

	所在地	施設名	延べ人員(人)	金額(円)
養護老人ホーム	東京都八王子市	浅川ホーム	1	2,149,298
	〃	檜の里	1	1,970,966
	武蔵野市	吉祥寺老人ホーム	3	6,493,226
	三鷹市	弘寿園	1	2,546,233
	昭島市	偕生園	2	2,952,053
	〃	万世敬老園	1	1,964,637
	日野市	高幡台老人ホーム	1	2,346,362
	東村山市	万寿園	7	12,993,770
	清瀬市	聖家族ホーム	2	4,675,191
特別養護老人ホーム	東京都小平市	小平健成苑	1	0
	〃	多摩済生園	1	0
合計			21	38,091,736

※施設名は保険者番号順に記載

(高齢者支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	2	2	031116 高齢者生活支援 ヘルパー	決算書 52~53 行政評価 172	387,693	一般財源 387,693	12 委託料 387,693
			031122 生計困難者への 介護保険利用者 負担額軽減	決算書 52~53 行政評価 154	868,177	都補助金 445,000 一般財源 423,177	18 負担金、補助及び交付金 827,177 22 償還金、利子及び割引料 41,000
			031123 小平市通所介護等 利用者助成	決算書 52~53 行政評価 154	24,331,400	一般財源 24,331,400	19 扶助費 24,331,400
			031125 高齢者訪問給食 サービス	決算書 52~53 行政評価 172	14,944,126	都補助金 9,000,000 一般財源 5,944,126	12 委託料 14,944,126
			031126 訪問理・美容 サービス	決算書 52~53 行政評価 172	64,108	一般財源 64,108	12 委託料 64,108
			031129 地域密着型 サービス等整備助成	決算書 52~53 行政評価 154	32,810,000	都補助金 32,810,000	18 負担金、補助及び交付金 32,810,000

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

身体機能が低下し、日常生活に支障のある65歳以上のひとりぐらしの高齢者、高齢者世帯の家周りの除草サービスを行うことにより、自立した生活の継続を可能とし、本人の身体状況の維持改善を図り、要支援・要介護状態への進行を防止することを目的とする。

2 執行状況及び成果

派遣時間 346 時間 派遣回数 173 回

(高齢者支援課)

1 事務事業の目的

低所得で特に生計が困難である者について、介護保険サービスの提供を行う社会福祉法人等が、利用者負担を軽減した場合に、その減収分の一定割合を補助し、介護保険サービスの利用促進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

補助対象事業者 14事業者 助成対象者 19人

(高齢者支援課)

1 事務事業の目的

通所介護等のサービスを利用した一定の要件を満たす者に対して、利用施設での食事代の一部を助成することにより、介護保険サービスの利用促進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

助成対象者数 1,208 人

(高齢者支援課)

1 事務事業の目的

ひとりぐらし高齢者及び高齢者のみの世帯に訪問給食サービスを提供することにより、安否の確認をするとともに、低栄養を予防して健康の保持に寄与することを目的とする。

2 執行状況及び成果

年間延べ利用人数 2,526 人 延べ食事提供数 32,466 食

(高齢者支援課)

1 事務事業の目的

ねたきり等で外出困難な高齢者等に対し、居宅で理・美容サービスを提供し、福祉の向上と健康増進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

実利用人数 10 人 実施件数 31 件

(高齢者支援課)

1 事務事業の目的

地域密着型サービス等の施設を整備する者に対し、その経費の一部を補助することにより、介護保険サービスの提供体制の整備を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

アンジュール青木合同会社 32,810,000円

(高齢者支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	2	2	031130 施設開設準備 経費等支援	決算書 52~53 行政評価 155	35,238,000	都補助金 35,238,000	18 負担金、補助及び交付金 35,238,000
			031152 認知症高齢者 グループホーム 緊急整備支援 事業補助	決算書 52~53 行政評価 155	111,860,000	都補助金 111,860,000	18 負担金、補助及び交付金 111,860,000
			031153 介護事業所 業務継続支援	決算書 52~53 行政評価 155	21,664,793	国庫補助金 7,811,088 都補助金 13,853,000 一般財源 705	18 負担金、補助及び交付金 21,664,793
			031156 在宅要介護者の 受入体制整備 (高齢)	決算書 52~53 行政評価 156	651,538	都補助金 651,000 一般財源 538	10 需用費 217,690 12 委託料 386,100 18 負担金、補助及び交付金 47,748
			031157 介護施設等に おける感染症 対策強化	決算書 52~53 行政評価 156	8,772,926	国庫補助金 3,114,539 都補助金 5,658,000 一般財源 387	18 負担金、補助及び交付金 8,772,926
			3 高齢者福祉施設管理費				
			031141 高齢者館運営 (ほのぼの館)	決算書 52~53 行政評価 142	10,306,695	一般財源 10,306,695	7 報償費 36,000 10 需用費 836,000 11 役員費 6,375 12 委託料 9,413,949 13 使用料及び賃借料 14,371

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

介護施設等を開設する者に対し、開設に必要な経費の一部を補助することにより、開設時から安定した質の高い介護保険サービスを提供するための体制整備を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

株式会社 ハートフルケア	21,814,000円
社会福祉法人 七日会	6,712,000円
株式会社 いたれりつくせり	6,712,000円

(高齢者支援課)

1 事務事業の目的

認知症高齢者グループホームを整備する者に対し、その経費の一部を補助することにより、認知症高齢者グループホームの整備の推進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

アンジュール青木合同会社	111,860,000円
--------------	--------------

(高齢者支援課)

1 事務事業の目的

新型コロナウイルス感染拡大の中で、介護サービスを提供している市内の介護事業所の業務継続を支援することを目的とする。

2 執行状況及び成果

衛生用品・備品等購入補助金	支給件数	165件
業務継続支援金	支給件数	34件

(高齢者支援課)

1 事務事業の目的

在宅で高齢者を介護する家族等が新型コロナウイルス感染症に感染した場合においても、介護が必要な高齢者の生活が維持できるよう必要な支援を実施することを目的とする。

2 執行状況及び成果

支援件数	1件
------	----

(高齢者支援課)

1 事務事業の目的

東京都で実施するPCR検査の補助の対象外である介護施設等に対し、新型コロナウイルス感染拡大の防止を図るため、PCR検査費用を補助することを目的とする。

2 執行状況及び成果

延べ支給件数	809件
--------	------

(高齢者支援課)

1 事務事業の目的

高齢者が気軽にくつろぎ交流できる場を提供するとともに、福祉の向上を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

開館日数	217日	延べ利用人数	7,859人
------	------	--------	--------

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年4月1日から6月30日まで休館

(高齢者支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	2	3	031142 高齢者館運営 (さわやか館)	決算書 52~53 行政評価 142	16,212,843	国庫補助金 3,276,900 雑入 699,518 一般財源 12,236,425	10 需用費 739,700 11 役員費 7,093 12 委託料 11,404,779 13 使用料及び賃借料 756,871 17 備品購入費 3,304,400
			031143 福祉会館の運営	決算書 52~53 行政評価 143		70,104,715	使用料 934,132 国庫補助金 1,749,000 財産運用収入 38,080 雑入 1,293,436 一般財源 66,090,067
		4 高齢者福祉推進事業費					
			031108 老人のための 明るいまち推進	決算書 52~55 行政評価 143	5,262,360	都補助金 2,700,000 一般財源 2,562,360	10 需用費 22,000 11 役員費 2,535,240 12 委託料 2,705,120
			031109 敬老記念品贈呈	決算書 52~55 行政評価 143	10,423,367	一般財源 10,423,367	7 報償費 10,251,000 10 需用費 29,840 11 役員費 142,527

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

高齢者が気軽にくつろぎ交流できる場や介助入浴を提供するとともに、幼児や子どもが活動できる場所を設け、福祉の向上を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

開館日数 217日 延べ利用人数 7,667人

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年4月1日から6月30日まで休館。期間中、「子ども広場」も休止

(高齢者支援課)

1 事務事業の目的

一般市民の施設利用及び高齢者のための健康増進、教養の向上、娯楽等の充実を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

区 分	利用日数/件数	延べ利用人数(人)
和室ホール地域高齢者の利用	47日	265
娯楽室の利用	182日	1,031
風呂の利用	-	-
ヘルストロンの利用	182日	1,178
卓球室の利用	182日	22
集会施設の利用	2,207件	32,042

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、福祉会館は令和2年4月1日から6月8日まで休館。

館内の老人福祉センターは令和2年4月1日から6月30日まで、風呂は令和2年度中は休止

(高齢者支援課)

1 事務事業の目的

高齢者のための明るいまち推進に関する運営を行うことを目的とする。

2 執行状況及び成果

新型コロナウイルス感染拡大防止のため高齢者福祉大会は中止としたが、表彰の対象となる高齢者の代表者を招いて「高齢者表彰・敬老記念品贈呈式」を行った。

日時 令和2年9月16日(水)

「高齢者のしおり」を34,000部発行

(高齢者支援課)

1 事務事業の目的

「敬老の日」を祝い、市内に居住する88歳、100歳の高齢者に対し、敬老記念品を贈呈し、あわせて福祉の増進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

敬老記念品贈呈者 925人 (88歳 885人 100歳 40人)

(高齢者支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	2	4	031110 老人クラブ補助	決算書 52~55 行政評価 144	8,561,956	都補助金 5,887,000 一般財源 2,674,956	10 需用費 9,956 18 負担金、補助及び交付金 8,552,000
			031131 小平市介護サービス 事業所連絡会運営	決算書 52~55 行政評価 173	20,000	都補助金 15,000 一般財源 5,000	7 報償費 20,000
			031132 共通入浴券交付	決算書 52~55 行政評価 173	904,640	一般財源 904,640	19 扶助費 904,640
5 高齢者助成費							
			031133 ねたきり高齢者 おむつ支給等	決算書 54~55 行政評価 173	11,106,544	基金繰入金 1,665,000 一般財源 9,441,544	12 委託料 5,032,809 19 扶助費 6,073,735
6 後期高齢者医療事業費							
			031705 後期高齢者医療 特別会計繰出金	決算書 54~55 行政評価 212	2,033,000,000	都負担金 245,169,135 一般財源 1,787,830,865	27 繰出金 2,033,000,000
7 介護保険事業費							
			031134 介護保険事業 特別会計繰出金	決算書 54~55 行政評価 156	2,142,000,000	国庫負担金 80,346,600 都負担金 40,173,300 一般財源 2,021,480,100	27 繰出金 2,142,000,000

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

自主的に組織された単位高齢クラブ及び高齢クラブ連合会に対して補助をすることにより、高齢者福祉の向上を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

高齢クラブ連合会を通して、高齢クラブの育成指導、連絡調整を行った。
グラウンドゴルフ大会・作品展示会・研修会・友愛活動等により、社会貢献と介護予防につなげた。

(高齢者支援課)

1 事務事業の目的

介護サービスやその他の高齢者に関する福祉サービスの実施機関及び関係公共機関が連携及び調整を行い、小平市における高齢者福祉サービスの体制の充実を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

高齢者福祉サービスの体制充実のため研修会等を事業所を対象に実施した。
講演 「介護施設における感染症対策等について」

(高齢者支援課)

1 事務事業の目的

居宅に入浴設備のない、ひとり暮らし高齢者等に入浴券を交付し、健康維持・増進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

交付対象者数 25 人

(高齢者支援課)

1 事務事業の目的

ねたきり状態の高齢者に、おむつ等を支給することにより、ねたきり高齢者の福祉の増進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

受給者数 230 人 (令和3年3月31日現在)
助成月 延べ 1,935 か月

(高齢者支援課)

1 事務事業の目的

後期高齢者医療制度の医療費に係る負担金等の繰出しを行うことにより、制度の安定的な運営に資することを目的とする。

2 執行状況及び成果

療養給付費繰出金	1,435,980,000 円
保険基盤安定繰出金	326,892,181 円
事務費繰出金	90,066,819 円
保険料軽減措置繰出金	57,390,000 円
保健事業費繰出金	62,411,000 円
葬祭事業費繰出金	60,260,000 円

(保険年金課)

1 事務事業の目的

介護保険事業に対する繰出しを行い、介護保険事業の運営に資することを目的とする。

2 執行状況及び成果

介護給付費等繰出金	1,694,300,000 円
職員給与費等繰出金	209,300,000 円
事務費繰出金	76,400,000 円
低所得者の介護保険料軽減繰出金	162,000,000 円

(高齢者支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	3	国民年金費					
		1 国民年金総務費					
		031701 国民年金	決算書 54~55 行政評価 212		3,342,563	(国)委託金 3,342,563	1 報酬 2,350,656 3 職員手当等 393,000 4 共済費 346,359 8 旅費 6,884 10 需用費 104,938 22 償還金、利子および割引料 140,726
		4 児童福祉費					
		1 児童福祉総務費					
		030701 保育課の運営	決算書 54~57 行政評価 114		158,088,748	国庫補助金 1,927,000 都補助金 11,677,000 (都)委託金 451,612 一般財源 144,033,136	1 報酬 14,461,509 3 職員手当等 1,910,409 4 共済費 1,463,246 8 旅費 9,858 10 需用費 1,860,977 11 役務費 146,323 12 委託料 473,183 22 償還金、利子及び割引料 137,756,643 26 公課費 6,600

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

国民年金法に基づき、①被保険者の資格取得、喪失等の届出書受付事務 ②保険料免除申請書、学生納付特例申請書等の受付事務 ③受給権者の給付に関する事務を実施し、国民年金事業の適正な運営を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

国民年金被保険者数	(単位:人)
第1号被保険者	25,884
任意加入被保険者	479
第3号被保険者	14,350
合計	40,713

被保険者の異動状況 (単位:人)	
転入	2,699
取得	9,149
合計	11,848

転出	2,469
喪失	9,356
合計	11,825

保険料免除等被保険者数 (単位:人)	
法定免除	2,090
申請免除	3,336
納付猶予	955
学生納付特例	4,096
産前産後免除	13
合計	10,490

(保険年金課)

1 事務事業の目的

市内保育園に入園希望する児童及びその保護者、現に在園する園児及びその保護者に対する入園にかかる審査等を的確かつ効率的に処理することを目的とする。

2 執行状況及び成果

市内保育園への入園を希望する児童及び保護者の受付、入園審査を行い、すでに在園する児童と合わせた台帳を作成し、適切に管理を行った。

(保育課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	4	1	030703 認証保育所等 補助	決算書 54~57 行政評価 114・115	856,189,921	国庫負担金 121,224,890 国庫補助金 23,265,334 都負担金 48,170,684 都補助金 381,044,220 一般財源 282,484,793	1 報酬 1,017,800 3 職員手当等 95,823 12 委託料 138,688 18 負担金、補助及び交付金 850,298,347 22 償還金、利子及び割引料 4,639,263

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

保育を必要とする乳幼児を認証保育所及び認定家庭福祉員等において保育し、乳幼児の健全な育成を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(1) 認証保育所 管内認証保育所数10か所 延べ補助対象児童数3,298人(管外委託児含む)

区分	補助単価等(円)	延べ児童数(人)	金額(円)			
運営費	管内児 児童一人当たり月額	40人まで	0歳児 166,400 1歳児及び2歳児 119,920 3歳児 84,780 4歳児以上 80,250 冷暖房費 100	474 1,375 40 53 1,942	78,873,600 164,890,000 3,391,200 4,253,250 194,200	
		71人〜80人	0歳児 119,130 1歳児及び2歳児 72,650 3歳児 37,800 4歳児以上 33,270 冷暖房費 100	80 192 132 218 622	9,530,400 13,948,800 4,989,600 7,252,860 62,200	
		賃借料加算			17,239,937	
		減価償却費加算	3,900	114	444,600	
		三歳児配置改善加算	3,900	172	670,800	
		技能経験による加算			8,537,520	
		管外児 児童一人当たり月額	40人まで	0歳児 166,400 1歳児及び2歳児 119,920 3歳児 84,780 4歳児以上 80,250 冷暖房費 100	114 349 39 127 629	18,969,600 41,852,080 3,306,420 10,191,750 62,900
			41人〜50人	0歳児 131,740 1歳児及び2歳児 85,260 3歳児 50,290 4歳児以上 45,770 冷暖房費 100	0 37 12 36 85	0 3,154,620 603,480 1,647,720 8,500
	51人〜60人		0歳児 126,040 1歳児及び2歳児 79,560 3歳児 44,740 4歳児以上 40,220 冷暖房費 100	10 10 0 0 20	1,260,400 795,600 0 0 2,000	
	賃借料加算				5,311,100	
	減価償却費加算		3,900	0	0	
	三歳児配置改善加算		3,900	51	198,900	
	合計				401,644,037	

次ページへ続く

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	4	1					
			030704 保育園・幼稚園 巡回相談	決算書 54~57 行政評価 115・263	11,500,000	国庫補助金 3,828,000 都補助金 1,914,000 一般財源 5,758,000	12 委託料 11,500,000

事業内容及び成果の概要

前ページより続く

(2)認定家庭福祉員 家庭福祉員 8施設 延べ児童数 383人

区分	補助単価等(円)	延べ児童数等	金額(円)
管内受託児	児童一人当たり月額 3歳児未満児 94,380	383人	36,147,540
施設費	一施設当たり月額 10,800	96月	1,036,800
経営安定費	一施設当たり月額 34,000	96月	3,264,000
賠償責任保険	一施設当たり年額 8,700以内	8か所	59,550
開設準備費	一施設当たり 400,000以内	0か所	0
施設復旧費	一施設当たり 100,000以内	1か所	100,000
合計			40,607,890

(3)地域型保育給付費

区分	対象延べ人数(人)	補助金額(円)
管内児	小規模保育 463	96,915,658
	家庭的保育 408	99,699,900
管外児	小規模保育 30	7,850,156
	事業所内保育 36	4,429,860
合計	937	208,895,574

(4)認可外保育施設利用保護者に対する補助金

	補助対象延べ人数(人)	補助金額(円)
認証保育所	3,071	61,672,845
認定家庭福祉員	217	3,075,580
定期利用保育	127	2,340,857
一時預かり等	20	242,500
合計	3,435	67,331,782

(5)新型コロナウイルス感染症による臨時休園等支援事業補助金 44施設 15,745,064円

(認証保育所・認定家庭福祉員・定期利用保育)

(6)保育士等キャリアアップ補助(認証保育所・認定家庭福祉員・家庭的保育等) 29施設 85,550,000円

(7)保育力強化事業補助(認証保育所・認定家庭福祉員) 15施設 9,681,000円

(8)保育サービス推進事業補助(小規模保育・家庭的保育) 9施設 2,225,000円

(9)保育従事職員宿舍借上げ支援事業(小規模保育・認証保育所) 2施設 3,130,000円

(10)現任保育従事職員資格取得支援(認定家庭福祉員) 1施設 6,000円

(11)寄生虫等検査委託 138,688円

(12)巡回保健指導 1,113,623円

(13)安全対策事業(新型コロナウイルス感染症対策)(認証保育所・家庭的保育等) 27施設 9,102,000円

(14)新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業(認証保育所・家庭的保育等) 11施設 6,380,000円

(保育課)

1 事務事業の目的

市内の公立保育園、私立保育園、私立幼稚園に言語聴覚士、臨床発達心理士等の相談員が訪問し、発達が気になる児童の観察、保育士・幼稚園教諭・保護者への指導・助言を行うことにより、児童の発達を支援することを目的とする。

2 執行状況及び成果

実施園数及び相談件数

	公立保育園	私立保育園	私立幼稚園	合計
実施園数(園)	9	37	14	60
相談延べ件数(件)	109	327	117	553

※ 私立保育園については、小規模保育事業を含む。私立幼稚園については、認定こども園を含む。

(保育課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	4	2	保育所運営費				
			030705 民間保育園等運営	決算書 56~57 行政評価 116・117	5,866,787,150	負 担 金 299,298,620 国 庫 負 担 金 1,639,083,882 国 庫 補 助 金 245,369,000 都 負 担 金 689,709,737 都 補 助 金 1,278,234,570 基 金 繰 入 金 12,500,000 雑 入 634,500 市 債 21,600,000 一 般 財 源 1,680,356,841	12 委 託 料 5,266,741,301 18 負担金、補助及び交付金 590,785,250 22 償還金、利子及び割引料 9,260,599

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

保育を必要とする乳幼児を管内及び管外の保育園で保育し、乳幼児の健全な育成を図ることを目的とする。

また、保護者の就労形態の多様化等に対応して、病児・病後児保育事業・一時預かり事業等を実施し、児童福祉の向上を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(1)私立保育園等保育実施委託

月平均委託児童数 3歳未満児 1,227 人
 3歳児 445 人
 4歳以上児 841 人

委託費 5,231,064,096 円

施設別保育実施延べ児童数

(単位:人)

園名 年 齢	管 内 私 立													
	ゆたか保育園	花小金井愛育園	れんげ萩山保育園	こぶし保育園	小平にっこ保育園	よつぎ第三保育園	白梅保育園	ひめゆり保育園	にじいろ保育園上水本町	コピープリスクールこたいら	うめのき保育園	たのしい森保育園	花小金井にっこ保育園	やさしい森保育園
3歳未満児	504	468	637	492	631	775	396	473	333	359	407	333	499	359
3歳児	273	288	252	285	252	-	-	-	156	156	275	144	224	148
4歳以上児	545	576	527	574	464	-	-	-	312	264	524	247	456	312
合 計	1,322	1,332	1,416	1,351	1,347	775	396	473	801	779	1,206	724	1,179	819
受託児(別掲)	20	0	35	1	93	10	0	6	3	27	0	0	7	20

園名 年 齢	管 内 私 立													
	ココファン・ナーサリー花小金井	ドリームキッズ花南保育園	アスク花小金井保育園	てんじん保育園	小平一橋学園雲母保育園	まなびの森保育園新小平	すずのき台保育園	まるやま保育園	うれしい森保育園	小平花小金井雲母保育園	学園まるやま保育園	仲町にっこ保育園	ふれあいの森保育園	小平学園西雲母保育園
3歳未満児	432	264	322	324	323	368	504	349	408	324	324	413	309	315
3歳児	214	96	133	118	132	138	358	-	180	168	131	180	185	132
4歳以上児	376	180	246	264	264	324	712	-	325	244	263	360	426	264
合 計	1,022	540	701	706	719	830	1,574	349	913	736	718	953	920	711
受託児(別掲)	2	0	7	12	0	0	8	7	24	0	0	7	3	7

園名 年 齢	管 内 私 立								管 外 私 立 (71園)	管 外 公 立 (23園)	計
	小平なみき保育園	ゆりのこ保育園	美園おひさま保育園	ブチ・ふたば保育園	このはな保育園	しあわせの森保育園	すこやかな森保育園	小 計			
3歳未満児	598	444	454	360	476	371	372	14,720	343	38	15,101
3歳児	-	-	180	-	185	203	154	5,340	191	24	5,555
4歳以上児	-	-	339	-	388	258	56	10,090	368	82	10,540
合 計	598	444	973	360	1,049	832	582	30,150	902	144	31,196
受託児(別掲)	0	12	15	0	31	9	0	366	-	-	366

(2)病児・病後児保育

委託料 35,161,635円

実施施設	病児・病後児保育室あいびー	たんぼぼ病児保育室	合計
実施日数	243日	239日	482日
延べ利用人数	5人	218人	223人

次ページへ続く

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	4	2					
3 児童福祉施設管理費							
		030707	市立保育園の運営	決算書 56~59 行政評価 117	618,773,030	負担金 1,688,700 使用料 15,037,590 国庫補助金 2,679,000 都補助金 48,349,280 雑入 52,733,875 一般財源 498,284,585	1 報酬 327,098,953 3 職員手当等 55,780,336 4 共済費 28,533,809 8 旅費 273,522 10 需用費 154,704,129 11 役員費 1,316,852 12 委託料 39,146,326 13 使用料及び賃借料 356,154 15 原材料費 60,500 17 備品購入費 10,994,314 18 負担金、補助及び交付金 508,135

事業内容及び成果の概要

前ページより続く

(3)一時預かり事業	9園	29,173,000円
延べ実施日数	1,890日	
延べ利用人数	4,203人	
(4)定期利用保育事業	3園	10,857,500円
延べ実施日数	873日	
延べ利用人数	2,206人	
(5)延長保育補助	35園	102,977,750円
(6)保育士等キャリアアップ補助	13園	102,960,000円
(7)保育サービス推進事業補助	13園	33,227,000円
(8)保育従事職員宿舍借上げ支援事業	32園	111,553,000円
(9)給食食材の放射性物質検査	35園	515,570円
(10)保育士人材確保事業補助	私立保育園協会及び17園	1,689,000円
(11)私立保育園園舎建築補助	花小金井おひさま保育園(令和3年6月開設)	155,618,000円
(12)新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る事業	29園	11,388,000円
(13)安全対策事業(新型コロナウイルス感染症対策)	27園	9,046,000円
(14)新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業	23園	22,296,000円

(保 育 課)

1 事務事業の目的

保育を必要とする乳幼児を市立保育園で保育し、乳幼児の健全な育成を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(1)入所児童数

①月平均入所児童数	3歳未満児	364 人
	3 歳 児	236 人
	4歳以上児	466 人

②施設別保育実施延べ児童数

	大 沼 保育園	喜 平 保育園	津 田 保育園	小 川 保育園	小川西 保育園	仲 町 保育園	花小金井 保育園	上 宿 保育園	上水南 保育園	計
3歳未満児	552	420	408	420	549	523	434	549	512	4,367
3 歳 児	383	359	382	370	250	378	229	237	240	2,828
4歳以上児	720	707	731	708	536	688	504	466	530	5,590
合 計	1,655	1,486	1,521	1,498	1,335	1,589	1,167	1,252	1,282	12,785
受託児(別掲)	20	6	0	0	6	47	9	21	8	117

延べ定員数 12,552 人 利用率 102.8 %

(2)一時預かり事業

実施施設 花小金井保育園

延べ実施日数 210日

延べ利用人数 1,026人

(3)給食食材の放射性物質検査 9園 170,280円

(保 育 課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	4	4	児童助成費				
		030306	児童手当	決算書 58~59 行政評価 102	2,879,384,076	国庫負担金 2,011,746,332 都負担金 432,653,998 一般財源 434,983,746	10 需用費 291,410 19 扶助費 2,876,940,000 22 償還金、利子及び割引料 2,152,666
		030307	児童育成手当	決算書 58~59 行政評価 102・201	356,441,196	都負担金 356,415,500 一般財源 25,696	10 需用費 25,696 19 扶助費 356,415,500
		030308	児童扶養手当	決算書 58~59 行政評価 102	493,767,243	国庫負担金 163,035,996 一般財源 330,731,247	10 需用費 33,363 19 扶助費 492,668,380 22 償還金、利子及び割引料 1,065,500

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

児童手当法等に基づき手当を支給し、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的とする。

2 執行状況及び成果

児童手当等支給内訳

区 分	月 額(円)	延 べ 人 数(人)	金 額 (円)
児童手当(一般)	15,000/10,000	232,502	2,624,935,000
児童手当(施設)	15,000/10,000	1,586	15,900,000
特例給付	5,000	47,221	236,105,000
合 計		281,309	2,876,940,000

(子育て支援課)

1 事務事業の目的

児童育成手当条例に基づき手当を支給し、児童の健全な育成を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

児童育成手当支給内訳

区 分	月 額(円)	延 べ 人 数(人)	金 額 (円)
育成手当	13,500	24,385	329,197,500
障害手当	15,500	1,756	27,218,000
合 計		26,141	356,415,500

(子育て支援課)

1 事務事業の目的

児童扶養手当法に基づき手当を支給し、児童の健全な育成を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

児童扶養手当支給内訳

区 分	延 べ 人 数 (人)	金 額 (円)
全 部 支 給	7,156	308,638,190
一 部 支 給	4,958	131,858,980
加算額	2子加算	45,080,580
	3子以降加算	7,090,630
合 計	18,100	492,668,380

(子育て支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	4	4	030309 心身障害児福祉手当	決算書 58～59 行政評価 200	17,186,000	一般財源 17,186,000	19 扶助費 17,186,000
			030310 幼児養育費補助	決算書 58～59 行政評価 103	23,383,440	国庫負担金 9,122,031 国庫補助金 2,829,000 都負担金 4,561,015 都補助金 1,661,000 一般財源 5,210,394	10 需用費 4,378 18 負担金、補助及び交付金 23,379,062

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

小平市中心身障害児福祉手当支給条例に基づき手当を支給し、児童の健全な発育を助長するとともに、福祉の向上を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

小平市中心身障害児福祉手当支給内訳

区 分	月 額(円)	延 べ 人 数(人)	金 額(円)
身体障がい児で身障手帳1・2級	7,750	77	596,750
知的発達障がい児で愛の手帳1～3度	7,750	309	2,394,750
脳性麻痺・進行性筋萎縮症	7,750	12	93,000
身体障がい児で身障手帳3・4級	7,750/3,800	174	1,147,050
知的発達障がい児で愛の手帳4度	7,750/3,800	1,495	10,444,700
指定難病又は特殊疾病	7,750/3,800	385	2,509,750
合 計		2,452	17,186,000

児童育成手当(障害手当)が所得制限により受給できない障がい児の保護者並びに身障手帳3・4級、愛の手帳4度の障がい児又は指定難病若しくは特殊疾病のある児童の保護者に手当を支給

(子育て支援課)

1 事務事業の目的

小平市幼児養育費補助金交付要綱に基づき補助金を交付し、児童の健全な育成を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(1)小平市幼児養育費

助成額(月額) 3,300円
 延べ支払人数 3歳 39人 4歳 47人 5歳 44人 計 130人
 支払額(合計) 429,000円

在宅等の幼児(4月1日を基準日として、満3歳児～5歳児)を養育している保護者に対して養育費を補助

(2)小平市幼児養育費(施設等利用給付分)

区 分	月額上限額(円)	延べ支払人数(人)	金 額(円)
0～2歳(非課税世帯)	42,000	11	251,500
3歳	37,000	222	6,091,345
4歳	37,000	196	6,177,260
5歳	37,000	187	5,939,957
合 計		616	18,460,062

認可外保育施設等に通う児童(4月1日を基準日として、満0歳児～5歳児)の保育料に対して、月額上限額まで補助

(3)安全対策事業(新型コロナウイルス感染症対策)

認可外保育施設に対して新型コロナウイルス感染症対策等にかかる経費を補助
 延べ支払施設数 12施設
 支払額(合計) 4,490,000円

(子育て支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	4	4	030311 乳幼児医療費助成	決算書 58～59 行政評価 103	288,986,143	都 補 助 金 129,118,080	10 需 用 費 148,415
						一 般 財 源 159,868,063	12 委 託 料 9,394,392
							19 扶 助 費 279,443,336
			030312 義務教育就学児 医療費助成	決算書 58～59 行政評価 103	291,288,334	都 補 助 金 253,042,665	10 需 用 費 145,860
			一 般 財 源 38,245,669	12 委 託 料 7,827,481			
				19 扶 助 費 283,314,993			
			030313 子ども家庭支援 センター	決算書 58～59 行政評価 104	89,220,645	国 庫 補 助 金 26,133,000	10 需 用 費 508,614
			都 補 助 金 19,009,000	11 役 務 費 406,560			
			一 般 財 源 44,078,645	12 委 託 料 87,103,560			
				13 使用料及び賃借料 633,744			
						17 備品購入費 568,167	
			030314 子ども広場	決算書 58～59 行政評価 104	62,229,662	国 庫 補 助 金 23,053,000	10 需 用 費 3,018,414
			都 補 助 金 23,053,000	12 委 託 料 56,495,535			
			一 般 財 源 16,123,662	17 備品購入費 2,715,713			

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

乳幼児(義務教育就学前)を養育している方に対して医療費の助成を行い、福祉の増進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

対象者 都分 10,497人 市分 1,266人

医療助成費

区分	現物給付		現金給付		合計	
	国保分	社保分	一般分	柔道整復師分		
都分	件数(件)	14,063	123,890	731	81	138,765
	金額(円)	26,193,060	213,988,579	9,395,828	73,290	249,650,757
市分	件数(件)	1,168	14,094	82	6	15,350
	金額(円)	1,720,672	26,794,470	1,271,812	5,625	29,792,579

(子育て支援課)

1 事務事業の目的

児童(義務教育就学期)を養育している方に対して医療費の助成を行い、福祉の増進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

対象者 11,442人

医療助成費

区分	現物給付		現金給付		合計
	国保分	社保分	一般分	柔道整復師分	
件数(件)	14,393	109,381	286	1,719	125,779
金額(円)	31,352,855	247,130,382	3,113,435	1,718,321	283,314,993

(子育て支援課)

1 事務事業の目的

子どもと家庭に関する総合相談窓口として、関係機関との連絡調整、子育て交流広場や子育て講座を実施し、子どもと家庭の福祉の向上を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

延べ利用人数

乳幼児 2,015人 保護者 1,963人 計 3,978人

延べ活動件数

訪問 13,072件 面談 3,767件 電話等 21,569件 計 38,408件

ティーンズ相談室 相談・利用延べ人数 802人

(子育て支援課)

1 事務事業の目的

常設の広場を開設し、乳幼児の子育て相談、親子の交流、子育ての啓発活動、子どもの遊びの指導などを通して、児童福祉の増進に資することを目的とする。

2 執行状況及び成果

令和2年度より、週5日から週6日開催に拡充した。また、鈴木地域センターで出張子ども広場を実施した。

延べ利用人数

(単位:人)

区分	さわやか館	小川東町地域センター	中島地域センター	大沼地域センター	天神地域センター	上水本町地域センター	鈴木地域センター	合計
乳幼児	3,319	700	991	881	2,885	1,003	442	10,221
小学生	1,987	295	944	1,189	1,594	954	397	7,360
中学生	48	15	46	73	101	79	0	362
小計	5,354	1,010	1,981	2,143	4,580	2,036	839	17,943
保護者	3,063	678	835	770	2,850	893	475	9,564
合計	8,417	1,688	2,816	2,913	7,430	2,929	1,314	27,507

(子育て支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳	
3	4	4	030315 子育てふれあい広場	決算書 58～59 行政評価 105	441,127	都補助金 441,000 一般財源 127	7 報 償 費 266,800 10 需 用 費 144,327 11 役 務 費 30,000	
			030316 子 育 て 支 援	決算書 58～59 行政評価 105		485,000	国庫補助金 16,000 都補助金 16,000 一般財源 453,000	1 報 酬 435,000 7 報 償 費 50,000
			030318 子ども家庭在宅 サ ー ビ ス	決算書 58～59 行政評価 105		5,415,516	国庫補助金 173,000 都補助金 1,198,000 雑 入 2,550 一般財源 4,041,966	12 委 託 料 5,415,516
			030319 ファミリー・サポート ・ セ ン タ ー	決算書 58～59 行政評価 106		11,876,819	国庫補助金 4,383,000 都補助金 3,882,000 一般財源 3,611,819	10 需 用 費 441,843 12 委 託 料 11,391,020 17 備 品 購 入 費 43,956
			030338 児童養護施設等 退所者支援給付金	決算書 58～59 行政評価 120		4,502,255	国庫補助金 4,502,255	10 需 用 費 2,255 18 負担金、補助及び交付金 4,500,000

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

子育てに係る保護者の不安や悩みについての相談及び同じ不安等を持つ保護者の交流を通して、子育て家庭の福祉の向上を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

区 分	相 談 (延べ件数)	交 流 (延べ参加人数)
市立保育園 (9園)	411	0
※ 地域センター (7館)・児童館 (3館)	77	1,107
合 計	488	1,107

※平成23年度より、月3回から毎週実施に拡充した。

※平成25年7月より、小川町一丁目児童館に開設した。

(子育て支援課)

1 事務事業の目的

子ども・子育て審議会は、子ども・子育て支援に関する施策や事業計画の策定、実施状況などを調査・審議することを目的とする。

要保護児童対策地域協議会は、虐待を受けているなどの児童を適切に保護するため、関係機関が連携・協力することを目的とする。

2 執行状況及び成果

子ども・子育て審議会開催回数 3回

要保護児童対策地域協議会 (実務者部会) 年3回

(子育て支援課)

1 事務事業の目的

児童の養育が困難となった場合に、市が指定する施設で一時的に日帰り、宿泊を伴う養育をすることにより、市民の子育ての支援を行うことを目的とする。

2 執行状況及び成果

施設名 社会福祉法人東京サレジオ学園

延べ利用人数 18人

(子育て支援課)

1 事務事業の目的

仕事と子育ての両立や地域の子育て支援機能の強化のために設置・運営し、会員による育児の相互援助活動に対する援助調整を行い、児童福祉の増進に資することを目的とする。

2 執行状況及び成果

利用会員 3,123人

提供会員 426人

両方会員 21人

延べ利用件数 4,091件

(子育て支援課)

1 事務事業の目的

新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい生活状況となった児童養護施設退所者等へ、生活の支援として特別給付金を給付することを目的とする。

2 執行状況及び成果

給付者数 23人

再給付者数 22人

(子育て支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	4	4	031346 障害児福祉手当 支給	決算書 58~59 行政評価 200	15,467,865	国庫負担金 11,681,906 一般財源 3,785,959	12 委託料 52,965 19 扶助費 15,414,900
5 母子・父子福祉費							
			030321 ひとり親家庭 医療費助成	決算書 58~59 行政評価 106	49,091,038	都補助金 31,955,897 一般財源 17,135,141	10 需用費 85,701 12 委託料 1,236,095 19 扶助費 47,769,242
			030330 東京都母子父子 福祉資金 貸付・償還事務	決算書 58~59 行政評価 106	405,638	(都)委託金 405,638	10 需用費 35,281 11 役務費 29,478 12 委託料 340,879
			030331 東京都女性福祉資金 貸付・償還事務	決算書 58~59 行政評価 107	48,855	(都)委託金 48,855	10 需用費 16,180 11 役務費 2,909 12 委託料 29,766
			030332 ひとり親家庭 ホームヘルプサービス	決算書 58~59 行政評価 107	2,165,660	都補助金 1,300,000 雑入 61,200 一般財源 804,460	12 委託料 1,821,660 22 償還金、利子及び割引料 344,000

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

20歳未満で重度の障がい者を有する在宅障がい児に手当を支給し、福祉の向上を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

区 分	月 額(円)	延べ人数(人)	金 額(円)
障害児福祉手当	14,880	1,037	15,414,900

* 令和2年3月以前の月額は14,790円

(障がい者支援課)

1 事務事業の目的

ひとり親家庭に対して、医療費の助成を行い、福祉の向上を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

対象世帯数 777世帯 対象者数 1,982人

医療助成費

区 分	現 物 給 付			現 金 給 付		合 計
	国 保 分	社 保 分	後期高齢分	一 般 分	柔道整復師分	
件 数(件)	8,317	9,685	0	88	662	18,752
金 額(円)	23,972,393	21,673,926	0	921,779	1,201,144	47,769,242

(子育て支援課)

1 事務事業の目的

母子家庭及び父子家庭に対し、生活資金、修学資金等の貸付、償還を行い、福祉の向上を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

年間延べ貸付人数 47人

(子育て支援課)

1 事務事業の目的

配偶者のいない女性に対し、生活資金、修学資金等の貸付、償還を行い、福祉の向上を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

年間延べ貸付人数 3人

(子育て支援課)

1 事務事業の目的

ひとり親家庭に対してホームヘルパーを派遣し、日常生活の世話等必要な援助を行い、ひとり親家庭の福祉の向上を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

延べ利用時間数 804時間

(子育て支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳	
3	4	5	030333 ひとり親自立支援	決算書 58～59 行政評価 120	8,102,330	国庫補助金 6,198,940 都補助金 123,000 一般財源 1,780,390	8 旅 費 163,714 10 需用費 124,322 11 役 務 費 45,494 13 使用料及び賃借料 25,080 18 負担金、補助及び交付金 6,762,120 22 償還金、利子及び割引料 975,000 26 公 課 費 6,600	
			030335 ひとり親家庭 学習支援	決算書 58～59 行政評価 121		10,629,168	都補助金 7,971,000 一般財源 2,658,168	12 委 託 料 10,629,168
			030961 助産施設入所	決算書 58～59 行政評価 207		2,878,951	負 担 金 80,800 国庫負担金 1,188,499 都 負 担 金 594,249 都 補 助 金 90,000 一 般 財 源 925,403	12 委 託 料 75 19 扶 助 費 1,395,772 22 償還金、利子及び割引料 1,483,104
			030962 母子生活支援施設 入 所	決算書 58～59 行政評価 207		6,251,480	国庫負担金 2,865,807 都 負 担 金 1,432,903 一 般 財 源 1,952,770	19 扶 助 費 5,438,303 22 償還金、利子及び割引料 813,177

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

ひとり親家庭の相談に応じるとともに情報提供や問題解決への支援を行い、自立の促進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

ひとり親相談件数	2,030 件
教育訓練給付金支給人数	3人
高等職業訓練促進費等支給人数	6人

(子育て支援課)

1 事務事業の目的

経済的な事情等で塾に通うことができないひとり親家庭等の子どもに対し、学習支援を行い、生活の向上を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

受講人数 55人(集合型50人、派遣型5人)
※生活支援課との合同事業

(子育て支援課)

1 事務事業の目的

経済的な理由により、出産費用の支払いが困難な低所得世帯の妊産婦が指定入院助産施設に入所し、衛生的な環境で出産できるように支援して、母子の保健衛生の確保を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

入所人数 3人

(生活支援課)

1 事務事業の目的

生活困窮等の事情により養育すべき児童の福祉に欠ける母子世帯を母子生活支援施設で入所保護し、その生活の安定と自立を促進し福祉の向上を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

入所件数 2世帯 6人 延べ 13世帯 38人

(生活支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	4	6	学童クラブ費				
		030322	学童クラブ	決算書 58~61 行政評価 107	804,324,786	使用料 106,965,250 国庫補助金 196,783,000 都補助金 277,348,000 雑入 255,319 一般財源 222,973,217	1 報酬 301,151,790 3 職員手当等 53,223,421 4 共済費 30,589,846 5 災害補償費 58,750 7 報償費 439,500 8 旅費 59,889 10 需用費 61,198,838 11 役務費 4,383,390 12 委託料 327,139,550 17 備品購入費 9,321,312 18 負担金、補助及び交付金 16,706,000 22 償還金、利子及び割引料 52,500
		030323	学童クラブ室新設	決算書 58~61 行政評価 108	248,110,959	国庫補助金 122,197,000 都補助金 82,745,000 市債 38,000,000 一般財源 5,168,959	10 需用費 1,287,000 11 役務費 16,610 12 委託料 6,936,700 14 工事請負費 233,435,029 17 備品購入費 4,239,620 22 償還金、利子及び割引料 2,196,000

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校低学年の児童を対象に、学童クラブを利用して適切な遊び及び生活の場を与えて児童の健全な育成を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

開設施設数 36か所

(各小学校に1～3クラブ)

(四小学童クラブ第一・五小学童クラブ第二、第三・六小学童クラブ第二・十小学童クラブ第二、第三・十一小学童クラブ第一・十五小学童クラブ第一・花小金井小学童クラブ第二・学園東小学童クラブ第二・上宿小学童クラブ第二は、指定管理者による管理運営)

定員1,530人

年間延べ定員数	448,290 人
年間延べ登録児童数	539,018 人
年間延べ出席数	242,398 人
年間延べ登録率	120.2 %
年間延べ出席率	45.0 %
年間開設日数	293 日

民設民営学童クラブ事業費補助 2クラブ 16,706,000円

(子育て支援課)

1 事務事業の目的

入会児童数の増加に伴い、新設学童クラブの検討・開設準備を行っていた八小、十二小学童クラブについて、クラブ室を新設することにより、児童の健全な育成を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

令和3年度の開設に向けて、八小学童クラブ第二、第三の新設工事を行ったほか、十二小学童クラブ第二、第三の整備を校舎増築工事に合わせて進めた。

(子育て支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
3	4	7	児童館運営費				
		030324	児童館運営	決算書 60~61 行政評価 108	55,599,244	都補助金 1,500,000 一般財源 54,099,244	10 需用費 481,712 11 役員費 5,390 12 委託料 54,337,540 17 備品購入費 774,602
		8	子育て世帯への臨時特別給付金事業費				
		030325	子育て世帯への臨時特別給付金	決算書 60~61 行政評価 108	230,676,364	国庫補助金 230,676,364	1 報酬 465,150 10 需用費 205,447 11 役員費 2,372,509 12 委託料 203,258 18 負担金、補助及び交付金 227,430,000
		030329	ひとり親世帯臨時特別給付金	決算書 60~61 行政評価 109	182,437,876	国庫補助金 182,437,876	1 報酬 1,202,250 10 需用費 106,933 11 役員費 598,693 18 負担金、補助及び交付金 180,530,000

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

健全な遊びを通して、児童の健康の増進及び豊かな情操を養うことのできる場所を提供し、もって児童福祉の向上を図ることを目的とする。平成22年度より、従来の直営から指定管理者による運営に移行した。

2 執行状況及び成果

花小金井南児童館・小川町二丁目児童館・小川町一丁目児童館 登録・利用人数 (単位:人)

		利用人数			1日平均人数		
		花小金井南	小川町二丁目	小川町一丁目	花小金井南	小川町二丁目	小川町一丁目
登 録 者 数		320	344	362	1	1	1
利用者数	乳幼児	4,286	4,663	2,850	17	18	11
	小学生	2,557	5,671	4,433	10	22	17
	中学生	564	794	377	2	3	1
	高校生	30	105	279	0	0	1
	小 計	7,437	11,233	7,939	29	44	31
	保護者	4,398	4,670	3,159	17	18	12
	合 計	11,835	15,903	11,098	46	62	43

※ 花小金井南児童館 平成14年2月1日に開館

※ 小川町二丁目児童館 平成19年2月2日に開館

※ 小川町一丁目児童館 平成25年3月15日に開館

(子育て支援課)

1 事務事業の目的

新型コロナウイルス感染症の子育て世帯への影響を踏まえ、臨時特別的な給付措置として、児童手当を受給している方に「子育て世帯への臨時特別給付金」を支給することを目的とする。

2 執行状況及び成果

対象児童1人当たり10,000円を支給した。

支給件数(件)	支給金額(円)
14,026	227,430,000

(子育て支援課)

1 事務事業の目的

新型コロナウイルス感染症のひとり親世帯への影響を踏まえ、臨時特別的な給付措置として、児童扶養手当を受給している方等に「ひとり親世帯臨時特別給付金」を支給することを目的とする。

2 執行状況及び成果

基本給付として1世帯当たり第1子は50,000円、第2子以降は30,000円を支給し、同額を再支給した。

更に、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた家計急変者には、追加給付として1世帯当たり50,000円を支給した。

区 分	支給件数(件)	支給金額(円)
基本給付	1,127	72,940,000
基本給付(再支給分)	1,127	72,940,000
追加給付	693	34,650,000
合 計	2,947	180,530,000

(子育て支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳	
3	5	生活保護費						
		1	生活保護総務費					
		030970	生活保護	決算書 60~63 行政評価 207	5,491,409,026	国庫負担金 4,141,737,856 国庫補助金 11,525,000 都負担金 124,653,000 都補助金 12,225,658 一般財源 1,201,267,512	1 報酬 12,172,850 3 職員手当等 2,302,270 4 共済費 1,519,641 8 旅費 25,901 10 需用費 1,005,465 11 役務費 21,948 12 委託料 4,323,920 19 扶助費 5,363,166,668 22 償還金、利子及び割引料 106,870,363	
		6	災害救助費					
		1	災害救助費					
		030965	災害救助	決算書 62~63 行政評価 348	100,000	一般財源 100,000	18 負担金、補助及び交付金 100,000	

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

生活に困窮する者に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、憲法で規定する健康で文化的な最低限度の生活を保障し自立を助長することを目的とする。

2 執行状況及び成果

生活保護法に基づき年間延べ28,578世帯 36,522人、月平均 2,382世帯 3,044人の保護を行った。

区分	延べ世帯(世帯)		延べ人員(人)		支出額(円)	
	年間	月平均	年間	月平均	年間	月平均
生活扶助	25,186	2,099	32,547	2,712	1,649,436,223	137,453,019
住宅扶助	25,467	2,122	33,003	2,750	1,090,858,698	90,904,892
教育扶助	1,273	106	2,085	174	19,058,061	1,588,172
介護扶助	5,993	499	6,191	516	114,557,817	9,546,485
医療扶助	27,597	2,300	35,118	2,927	2,333,116,228	194,426,352
出産扶助	1	0	1	0	5,700	475
生業扶助	778	65	853	71	8,351,617	695,968
葬祭扶助	90	8	90	8	15,557,839	1,296,487
就労自立給付金	41	3	41	3	2,509,916	209,160
進学準備給付金	10	1	10	1	1,000,000	83,333
保護施設事務費	26,363	2,197	26,363	2,197	115,782,051	9,648,504
法外援護	—	—	—	—	12,932,518	1,077,710
合計	—	—	—	—	5,363,166,668	446,930,556

※生活扶助から医療扶助は、月単位の延べ件数(世帯・人員)

※出産扶助から進学準備給付金は、年間の延べ件数(世帯・人員)

※保護施設事務費は、日単位の延べ件数(世帯・人員)

法外援護内訳

・夏季健全育成費	557,700円 (169人)	・被保護者自立促進事業	9,156,758円 (140人)
・学童服等購入費	2,251,500円 (307人)	・家財処分費	704,000円 (4件)
・修学旅行支度金	243,200円 (38人)	・無料入浴券	19,360円 (44枚)

※()内は年間の延べ件数 ただし、無料入浴券は前年度の残りを買替え後の新たな購入分

(生活支援課)

1 事務事業の目的

火災等の災害により被害を受けた方又は、その遺族への援助を行うことを目的とする。

2 執行状況及び成果

対象火災等被害件数 2件

(生活支援課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
4	衛生費						
	1	保健衛生費					
		1	保健衛生総務費				
		040501	健康センターの 管理運営	決算書 64~65 行政評価 126	153,484,754	国庫補助金 3,929,950 都負担金 2,479,125 都補助金 33,228,904 財産売却収入 1,130 基金繰入金 3,300,000 市債 48,300,000 一般財源 62,245,645	1 報酬 23,338,247 3 職員手当等 9,421,370 4 共済費 3,919,799 8 旅費 41,882 10 需用費 11,930,620 11 役務費 2,540,429 12 委託料 23,902,958 14 工事請負費 64,456,200 17 備品購入費 3,449,160 18 負担金、補助及び交付金 3,743,400 22 償還金、利子及び割引料 6,732,489 26 公課費 8,200
		040504	保健衛生 促進・啓発	決算書 64~65 行政評価 126	746,346,942	国庫補助金 179,695,000 都補助金 4,179,000 基金繰入金 22,000,000 一般財源 540,472,942	1 報酬 85,751 7 報償費 390,000 10 需用費 290,078 11 役務費 259,189 12 委託料 3,331,900 18 負担金、補助及び交付金 741,641,030 21 補償、補填及び賠償金 348,994

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

健康センター利用者の安全と保健事業の円滑な実施を提供するための環境整備の維持管理を目的とする。

2 執行状況及び成果

健康センター管理経費	94,837,784 円
健康センター運営経費	58,646,970 円

(健康推進課)

1 事務事業の目的

イベントの実施等により啓発に努め、市民の健康づくりを推進する。地域の中核病院として、高度専門医療や救急医療を行っている公立昭和病院を運営する昭和病院企業団の構成市として分賦金を負担する。社会福祉・医療事業団等から融資を受け、介護老人保健施設等を市内に建設整備する法人に対し、その一部を補助することにより、整備の促進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

○こいだいら健康ガイド作成配布

市の各種健診や保健事業の案内を掲載した冊子を94,000部作成した。

○受動喫煙防止リーフレット

受動喫煙防止に関する普及啓発を目的として、5,000部作成した。

○骨髄移植ドナー支援事業

骨髄等移植及びドナー登録者の増加を図ることを目的に、公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において、骨髄・末梢血幹細胞の提供を行った方に奨励金を交付した。

令和2年度 申請3件 420,000円交付

○公立昭和病院利用状況

区分	延べ利用者数(人)	小平市民(人)	比率(%)
外来	224,787	82,193	36.6
入院	119,205	39,853	33.4

次ページへ続く

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
4	1	1					
			040505 難病等関係事務	決算書 64～65 行政評価 126	1,103,198	都補助金 1,103,198	1 報酬 1,001,700 10 需用費 33,598 11 役務費 67,900
			040566 養育・育成 医療費助成	決算書 64～65 行政評価 109・190	12,887,737	負担金 4,056,348 国庫負担金 5,044,211 都負担金 2,393,092 雑入 82 一般財源 1,394,004	10 需用費 671 11 役務費 12,000 12 委託料 6,055 19 扶助費 12,869,011

事業内容及び成果の概要

前ページより続く

○小平市民受診状況(延べ数)

(単位:人)

診療科目	外来	入院	診療科目	外来	入院
内科・膠原病内科	4,228	427	乳腺内分泌外科	2,849	708
糖尿病・内分泌内科	4,448	714	整形外科	3,663	3,905
代謝内科	572	22	形成外科	1,391	301
腎臓内科	1,624	750	脳神経外科	1,521	2,227
血液内科	2,398	2,520	心臓血管外科	558	536
救急科	262	1,252	皮膚科	3,917	982
脳神経内科	3,533	2,790	泌尿器科	5,077	1,805
呼吸器内科	2,917	1,799	産婦人科	5,594	2,340
消化器内科	7,656	3,774	眼科	5,155	480
循環器内科	3,249	3,759	耳鼻咽喉科	3,023	720
小児科	5,517	1,693	放射線科	2,021	0
外科	159	97	リハビリテーション科	14	0
消化器外科	6,257	5,650	歯科	3,683	144
呼吸器外科	416	458	心療内科	491	-
			合計	82,193	39,853

○昭和病院企業団分賦金 539,085,000円

新型コロナウイルス感染症患者の影響による特別財政支援金 179,695,000円

○介護老人保健施設等建設整備費補助金

社会福祉法人 黎明会 「けやきの郷」 22,441,030円

○かかりつけ薬局普及啓発事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(健康推進課)

1 事務事業の目的

東京都医療費助成制度である難病等の相談や申請・各種届出の受付を行うことにより、申請者への身近な窓口を提供することを目的とする。

2 執行状況及び成果

○医療費助成申請受付等実績 ※受給者数は、令和3年3月末を基準とする。

種別	件数等			受給者(人)	種別	件数等	
	新規(件)	更新他(件)	計(件)			(件)	(件)
難病等	307	753	1,060	2,341	その他(相談件数)	431	
小児慢性疾患	33	106	139	215			
大気汚染関連疾病	14	686	700	1,361	合計(件数)	2,330	

(健康推進課)

1 事務事業の目的

低体重等で生活力が特に弱い新生児への医療費の助成(養育医療)、及び身体に機能障害がある児童への手術等の医療費の助成(育成医療)を行うことにより、児童等の健全な育成を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

・養育医療 新規申請 43件

・育成医療 申請件数 4件

(健康推進課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
4	1	2	予 防 費				
			040506 予 防 接 種	決算書 64~65 行政評価 127	706,687,046	国 庫 補 助 金 145,317,400 都 補 助 金 103,990,000 (都) 委 託 金 1,288,396 一 般 財 源 456,091,250	1 報 酬 3,173,100 10 需 用 費 1,348,140 11 役 務 費 3,174,050 12 委 託 料 681,298,302 17 備 品 購 入 費 110,000 18 負担金、補助及び交付金 17,583,454

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

予防接種法に基づき、感染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために、予防接種を行い、公衆衛生の向上及び増進に寄与することを目的とする。

2 執行状況及び成果

○定期予防接種 実施状況

種 目		通知対象人員 (人)	接種人員 (人)	接種率 (%)	通 知 対 象 者	実施月	
定 期 予 防 接 種	BCG		1,359	1,577	116.0	2か月の乳児(R2.2.1～R3.1.31生)	年 間
	Hib感染症	1回目	1,359	1,302	95.8	2か月の乳児(R2.2.1～R3.1.31生)	
		2回目	1,359	1,400	103.0		
		3回目	1,359	1,467	107.9		
		追加	1,493	1,609	107.8		
	小児の肺炎 球菌感染症	1回目	1,359	1,301	95.7	2か月の乳児(R2.2.1～R3.1.31生)	
		2回目	1,359	1,376	101.3		
		3回目	1,359	1,433	105.4		
		追加	1,493	1,586	106.2		
	B型肝炎	1回目	1,359	1,308	96.2	2か月の乳児(R2.2.1～R3.1.31生)	
		2回目	1,359	1,386	102.0		
		追加	1,359	1,526	112.3		
	4種混合 第1期	1回目	1,359	1,376	101.3	2か月の乳児(R2.2.1～R3.1.31生)	
		2回目	1,359	1,439	105.9		
		3回目	1,359	1,506	110.8		
		追加	1,493	1,674	112.1		
	ロタウイルス (1価)	1回目	662	324	48.9	2か月の乳児(R2.8.1～R3.1.31生)	
		2回目	662	287	43.4		
	ロタウイルス (5価)	1回目	662	284	42.9	2か月の乳児(R2.8.1～R3.1.31生)	
		2回目	662	249	37.6		
		3回目	662	206	31.1		
	3種混合 第1期	1回目	-	0	-	(通知はしていない)	
		2回目	-	0	-		
		3回目	-	0	-		
		追加	-	1	-		
	2種混合 第2期		1,695	1,249	73.7	小学6年生	
ポリオ (不活化ワクチン)	1回目	-	0	-	(通知はしていない)		
	2回目	-	0	-			
	3回目	-	0	-			
	追加	-	2	-			
水痘	1回目	1,597	1,582	99.1	満1歳の幼児(H31.4.1～R2.3.31生)		
	2回目	1,597	1,631	102.1			
麻しん風しん混合 第1期		1,597	1,571	98.4	満1歳の幼児(H31.4.1～R2.3.31生)		
麻しん風しん混合 第2期		1,797	1,679	93.4	就学前の幼児(H26.4.2～H27.4.1生)		
風しん第5期		-	580	-	S37.4.2～S54.4.1生の男性で抗体が不十分の方		
日本 脳 炎	第1期	1回目	1,421	2,157	151.8	満3歳 (H29.4.1～H30.3.31生)	
		2回目	1,421	2,209	155.5		
		追加	1,421	1,974	138.9		
	第2期		1,769	1,703	96.3	満9歳 (H23.4.1～H24.3.31生)	

次ページへ続く

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
4	1	2					

事業内容及び成果の概要

前ページより続く

種 目		通知対象人員 (人)	接種人員 (人)	接種率 (%)	通 知 対 象 者	実施月	
定 期	ヒトパピローマ ウイルス感染症	1回目	-	159	-	中学1年生(平成25年6月に国の通知に 基づき積極的勧奨(個別通知)を中止)	年 間
		2回目	-	120	-		
		3回目	-	57	-		
予 防	高齢者インフルエンザ	-	27,590	-	65歳以上の方及び60歳～64歳で 内臓疾患(障がい1級程度)のある方 (市報で案内)	10～1月	
接 種	高齢者肺炎球菌	5,667	1,562	27.6	・当該年度中に65歳、70歳、75歳、80 歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方 ・60歳～64歳で内臓疾患(障がい1級程 度)のある方(市報で案内)	年間	
種	合 計	45,438	70,442				

- ※日本脳炎接種人員には平成7年4月2日生まれ～平成19年4月1日生まれで20歳未満の者(特例対象分)を含む
- ・生後1歳に至るまでの乳児を対象に、BCGとB型肝炎
 - ・出生6週0日後から24週0日後または32週0日後までの乳児を対象に、ロタウイルス感染症
 - ・生後2か月から5歳に至るまでの乳幼児を対象に、Hib感染症、小児の肺炎球菌感染症
 - ・生後3か月から7歳6か月に至るまでの乳幼児を対象に、百日せき・ジフテリア・破傷風・ポリオの4種混合第1期、百日せき・ジフテリア・破傷風の3種混合第1期、ポリオ
 - ・11歳以上13歳未満の小学生等を対象に、ジフテリア・破傷風の2種混合第2期
 - ・1歳から3歳に至るまでの幼児を対象に、水痘
 - ・1歳から2歳に至るまでの幼児を対象に、麻しん風しん混合第1期
 - ・5歳から7歳未満にある子で次年度小学校に就学する子を対象に、麻しん風しん混合第2期
 - ・対象生年月日の男性のうち、十分な風しん抗体がない方を対象に風しん第5期
 - ・生後6か月から7歳6か月に至るまでの乳幼児を対象に日本脳炎第1期、9歳以上13歳未満の子を対象に日本脳炎第2期
 - ・小学6年生から高校1年生相当の年齢の女子を対象に、ヒトパピローマウイルス感染症
 - ・高齢者を対象に肺炎球菌、インフルエンザ
- 子育てモバイルアプリ
- ・令和2年4月から6月までを導入期間とし、7月から運用を開始した。
- 任意予防接種
- ・19歳以上で、①妊娠を希望・予定している女性、②①の同居者、③妊婦の同居者を対象に風しん抗体検査を実施し、抗体価が十分でない方に、麻しん風しん混合ワクチン、風しん単独ワクチンの接種費用を助成
抗体検査219人、予防接種247人(風しん第5期対象者は乗換え接種の場合のみ)
- 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保
- ・65歳以上を対象とした、新型コロナウイルスワクチン接種券等発送準備のため、資材作成と封入封緘を行った。
 - ・ワクチン接種に関する相談等に対応するコールセンターを開設した。
 - ・集団接種開始に向けて、会場設営に必要な調整と準備を行った。
 - ・ワクチン配送に必要な保冷バック等を購入した。
- PCR検査センター補助
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、小平市医師会が運営するPCR検査センターの設置にかかる補助を行った。
 - ・補助対象期間 令和2年10月10日～令和3年3月31日

(健康推進課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
4	1	2	040510 健康診査等	決算書 64~65 行政評価 127	69,375,164	都補助金 14,999,000 雑入 4,931,028 一般財源 49,445,136	1 報酬 449,739 10 需用費 127,963 11 役員費 546,097 12 委託料 68,251,365

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

25歳以上40歳未満の市民及び40歳以上の生活保護受給者等を対象に健康診査を実施し、生活習慣病等の有病者、予備群を減少させることを目的とする。

2 執行状況及び成果

《一般健康診査(25歳～39歳、40歳以上の生活保護受給者など)》

実施時期(25歳～39歳) 令和2年7月1日～令和3年2月28日

実施時期(40歳以上の生活保護受給者等) 令和2年7月1日～令和3年1月31日

実施場所 指定医療機関

○実施状況(25歳～39歳)

受診決定者 (A) (人)	受診者 (B) (人)	B/A×100 (%)	検査結果分類 (人)				
			高血圧症	脂質異常症	糖尿病	貧血 (疑い含む)	肝疾患 (疑い含む)
690	414	60.0	19	100	6	29	49

○実施状況(40歳以上の生活保護受給者など)

個別通知者数 (A) (人)	受診者 (B) (人)	B/A×100 (%)	検査結果分類 (人)					
			高血圧症	脂質異常症	糖尿病	貧血 (疑い含む)	肝疾患 (疑い含む)	腎機能障害 (疑い含む)
2,333	506	21.7	237	212	82	83	104	144

《上乗せ検査・選択検査》

・上乗せ検査・・・特定健康診査、一般健康診査(40歳以上)及び被用者保険の被扶養者に対する特定健康診査の受診者に対して、尿潜血、クレアチニン、血清尿酸、貧血の検査を行った。

・選択検査・・・特定健康診査、一般健康診査を受診した者のうち、医師が必要と判断した者に対し、心電図、眼底検査を行った。

○実施状況 (単位:人)

上乗せ検査	選択検査	
	心電図	眼底検査
24,027	19,354	1,592

《肝炎ウイルス検診》

特定健康診査及び一般健康診査等の受診者で、当該検診を希望した者、及び健診の結果、要指導とされた者、並びに市が単独で実施する肝炎ウイルス検診に申し込んだ者に対して実施した。

○実施状況 (単位:人)

健康診査と同時実施			要指導者に対する検診			市単独実施			HCV核酸 増幅検査
B型・C型両方	B型のみ	C型のみ	B型・C型両方	B型のみ	C型のみ	B型・C型両方	B型のみ	C型のみ	
1,033	4	1	1	0	0	358	0	1	4

《骨粗しょう症検診》

40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の女性を対象に、骨粗しょう症検診を実施した。

○実施状況 (単位:人)

受診者	異常なし	要指導	要精検
462	216	104	142

《前立腺がん検診》

50歳～74歳の男性で、特定健康診査、一般健康診査(40歳以上)及び被用者保険の被扶養者に対する特定健康診査の受診者で、当該検診を希望した者、及び市が単独で実施する前立腺がん検診に申し込んだ者に対して実施した。

○実施状況 (単位:人)

	受診者数	異常なし	経過観察	要精検
健康診査と同時実施	1,722	757	830	135
市単独実施	127	65	57	5
合計	1,849	822	887	140

次ページへ続く

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
4	1	2					
			040512 がん検診	決算書 64～65 行政評価 128	86,589,969	国庫補助金 758,000 基金繰入金 2,000,000 一般財源 83,831,969	1 報酬 1,373,652 10 需用費 505,835 11 役員費 2,542,486 12 委託料 78,737,176 18 負担金、補助及び交付金 3,430,820

事業内容及び成果の概要

前ページより続く

○精密検査結果内訳

(単位:人)

異常なし	前立腺炎	前立腺肥大	その他の疾患	がん疑い	がん	未把握
35	1	35	1	8	15	45

(健康推進課)

1 事務事業の目的

市民を対象に検診を実施し、がんの早期発見を行うことを目的とする。

2 執行状況及び成果

<胃がん検診>

35歳以上の市民を対象とし、医療法人社団成仁会さくら通りクリニックに委託し、健康センターを会場として52回実施した。

○胃がん検診実施状況

受診決定者 (人)	受診者			X線撮影結果			精密検査結果	
	男(人)	女(人)	計(人)	異常なし(人)	要精検(人)	中止(人)	受診者(人)	受診率(%)
2,061	856	935	1,791	1,698	93	0	74	79.6

○精密検査結果内訳

(単位:人)

疾患名	人数	疾患名	人数	疾患名	人数
胃がん	3	胃ポリープ	23	粘膜下腫瘍	0
胃潰瘍	1	十二指腸潰瘍	0	異型上皮	0
胃潰瘍はん痕	3	十二指腸潰瘍はん痕	1	その他	7
胃炎	11	胃がん疑い	0	異常なし	25

<大腸がん検診>

35歳以上の市民を対象とし、医療法人社団成仁会さくら通りクリニックと公益財団法人結核予防会複十字病院に委託し、健康センターを会場として57回実施した。また、7月から指定医療機関での個別検診を実施した。

○大腸がん検診実施状況 (下段は実施状況のうち個別検診分内訳)

受診決定者 (人)	受診者 (人)	一次検査(人)		精密検査結果内訳(人)							
		異常なし	要精検	異常なし	ポリープ	その他の疾患	がん疑い	がん	不明	未受診	未把握
16,612	14,939	13,709	1,230	128	454	198	1	37	0	138	274
13,361	13,114	11,978	1,136	116	427	189	1	34	0	133	236

<子宮頸がん検診>

対象者 20歳以上の小平市に住所を有する女性(子宮頸がん検診無料クーポン券対象者は、令和2年4月1日現在、20歳で令和元年度未受診の女性)

実施時期 令和2年5月1日～令和3年2月27日(東京都がん検診センターは、8月1日～10月31日)

クーポン実施期間 令和2年7月1日～令和3年2月27日

実施場所 市内4医療機関、国分寺市6医療機関、小金井市1医療機関、東京都がん検診センター

子宮頸がん検診を実施し、問診等の結果、医師が必要と認めた者に対して子宮体部の検診を実施した。

○子宮がん検診実施状況 (単位:人)

○無料クーポン券によるがん検診(子宮頸がん)実施状況 (単位:人)

受診決定者	受診者	クーポン券発送者	クーポン検診受診者
3,782	2,991 《242》	1,176	137

《 》内は、受診人員のうち体部検診受診者数

○子宮がん検診(子宮がん検診・無料クーポン券によるがん検診)実施結果

(単位:人)

受診者	一次検診				精密検査結果内訳								
	異常なし	経過観察	判定不能	要精検	異常なし	CIN1	CIN2	CIN3	がん疑い	がん	他疾患	未受診	未把握
2,991	2,931	3	4	53	14	21	3	0	1	0	5	0	9

※CINとは、異形成の状態をランク付けしたもの

次ページへ続く

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
4	1	2					

事業内容及び成果の概要

前ページより続く

<乳がん検診>

対象者 30歳以上の小平市に住所を有する女性(乳がん検診無料クーポン券対象者は、令和2年4月1日現在40歳の女性で令和元年度未受診の女性)

実施時期 令和2年6月1日～令和3年2月27日

クーポン実施期間 令和2年7月1日～令和3年2月27日

実施場所・検診内容 30歳代 市内15医療機関で視触診を実施
40歳以上 複十字病院、一橋病院、桜町病院、公立昭和病院、小金井つるかめクリニック、健康センター(検診車)、東京都がん検診センター(40歳代のみ、一部子宮頸がん検診とセットで実施)で視触診及びマンモグラフィ検診を実施

○乳がん検診実施状況 (単位:人) ○無料クーポン券によるがん検診(乳がん)実施状況 (単位:人)

区分	受診決定者	受診者	クーポン券発送者	受診者
30～39歳	522	215	1,221	239
40歳以上	3,060	2,618		

○乳がん検診(乳がん検診・無料クーポン券によるがん検診)実施結果 (単位:人)

区分	受診者	一次検診			精密検査結果内訳					
		異常なし	経過観察	要精検	異常なし	その他の疾患等	がん疑い	がん	未受診	未把握
30～39歳	215	207	0	8	0	1	1	0	0	6
40歳以上	2,618	2,334	93	191	94	51	4	9	0	33

<肺がん検診>

対象者 40歳以上の市民

実施時期 秋期 令和2年9・10月 冬期 令和3年1・2月

実施場所 健康センター・地域センター・公民館・東部市民センター

結核健康診断と同時に実施し、X線直接撮影とかくたん細胞診(50歳以上でプリンクマン指数600以上の方)を行った。

○実施状況 (単位:人)

種別	受診者	一次検診		精密検査結果内訳					
		異常なし	要精検	異常なし	要観察	その他の疾患	がん	未受診	未把握
X線	2,464	2,428	36	18	2	9	2	1	4
細胞診	160	160	0						

<結核健康診断>

対象者 40歳以上の市民

実施時期 秋期 令和2年9・10月 冬期 令和3年1・2月

実施場所 健康センター・地域センター・公民館・東部市民センター

○実施状況 (単位:人)

受診者	異常なし	要精検	精検受診者	精密検査結果内訳				
				異常なし	要観察	その他の疾患	再度精密検査	要医療
2,464	2,421	43	22	13	0	9	0	0

次ページへ続く

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
4	1	2					
			040518 応急診療 (医科・歯科)	決算書 64～65 行政評価 111・128	59,730,088	都補助金 16,228,000 一般財源 43,502,088	12 委託料 59,730,088

事業内容及び成果の概要

前ページより続く

<がん精密検査助成>

市で実施している胃がん検診・子宮がん検診・乳がん検診・肺がん検診・大腸がん検診の結果、精密検査が必要と診断された人に対して精密検査費用の一部を助成することにより、がん及びその他の疾患の発見につながった。

○助成金支給状況

検診種別	精密検査受診対象者 (人)	助成金申請者 (人)	助成額計 (円)	平均助成額 (円)
胃がん検診	93	84	306,970	3,654.4
子宮がん検診	53	45	165,950	3,687.8
乳がん検診	189	153	364,440	2,382.0
肺がん検診	36	17	58,110	3,418.2
大腸がん検診	1,230	677	2,535,350	3,745.0
合計	1,601	976	3,430,820	3,515.2

<がん検診受診率向上事業>

一定の年齢の市民へ、肺がん検診の個別受診勧奨を行うことにより、受診率の向上を図った。

(健康推進課)

1 事務事業の目的

休日、年末年始、準夜間に応急診療を実施することにより、急病患者に的確に対応することを目的とする。

2 執行状況及び成果

<休日応急診療>

休日・年末年始(12月29日～1月3日)午前9時から午後5時まで健康センター内で、小児科・内科の応急診療を行った。

○休日応急診療受診状況 (単位:人)

区分	内科	小児科	その他	合計
休日診療受診者	387	627	0	1,014
年末年始休日診療受診者	52	37	0	89

入院施設への転送17人、休日数(年末年始も含む)72日

(年末年始は再掲)

<準夜応急診療>

月曜日から日曜日(祝日、年末年始含む)の午後7時30分から午後10時30分まで、健康センター内で小児科・内科の応急診療を行った。

○準夜応急診療受診状況 (単位:人)

区分	内科	小児科	その他	合計
受診者	375	696	0	1,071

診療日数 365日 入院施設への転送 48人

12月29日～1月3日は午後6時30分から午後10時30分まで診療

<休日歯科応急診療>

1休日あたり歯科診療施設1か所において午前9時から午後5時まで診療を行った。

○休日歯科応急診療受診状況(延べ人数) (単位:人)

区分	歯牙疾患	歯周疾患	補綴物	外傷	その他	合計
受診者 (年末年始)	174 (46)	80 (21)	51 (13)	15 (3)	11 (4)	331 (87)

他の施設への転送 0人、休日数(年末年始も含む)72日

(年末年始は再掲)

(健康推進課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
4	1	2	040524 成人歯科健診	決算書 64~65 行政評価 128	11,431,298	都補助金 3,858,000 雑入 257,400 一般財源 7,315,898	1 報酬 345,350 10 需用費 197,564 11 役務費 393,592 12 委託料 10,494,792
			040528 歯科医療連携推進	決算書 64~65 行政評価 129		1,056,000	一般財源 1,056,000
3 保健衛生指導費							
			040529 母子健康手帳交付	決算書 64~67 行政評価 129	893,679	一般財源 893,679	1 報酬 138,790 10 需用費 665,228 11 役務費 89,661
			040531 親子教室	決算書 64~67 行政評価 129	1,216,722	一般財源 1,216,722	1 報酬 1,138,670 10 需用費 78,052
			040533 乳幼児の心理 発達相談	決算書 64~67 行政評価 130	4,520,812	都補助金 2,241,000 一般財源 2,279,812	1 報酬 4,245,646 7 報償費 205,200 10 需用費 66,966 11 役務費 3,000

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

20歳以上の市民及び妊婦を対象に、歯の検査・歯周病検査・指導を行った。

2 執行状況及び成果

東京都小平市歯科医師会に委託して実施した。

○受診状況（下段は妊婦の受診状況） (単位:人)

受診決定者	受診者	異常なし	異常あり	(各疾患は延べ人数)			
				虫歯	歯周病	要歯石除去	その他
2,221	1,700	225	1,475	416	569	1,238	71
1,436	404	50	354	137	207	257	21

※妊婦の受診決定者数は母子健康手帳交付者及び転入者

(健康推進課)

1 事務事業の目的

障がい者や在宅要介護者等が身近な地域に必要な歯科医療サービスの提供が受けられる体制づくりを図る。また、障がい者等の歯科疾患の予防や治療を行う「かかりつけ歯科医」の定着を図るとともに、一般歯科診療所と専門歯科医療機関との紹介、逆紹介の実施等機能連携システムを確立することを目的とする。

2 執行状況及び成果

紹介件数 9件

(健康推進課)

1 事務事業の目的

妊娠届のあった者に母子健康手帳を交付し、必要に応じて健康相談を実施して母子の健康管理を行った。

2 執行状況及び成果

(単位:冊)

母子健康手帳交付数	交付数	再交付等数	合計
		1,309	10

(健康推進課)

1 事務事業の目的

乳幼児やその保護者を対象に、育児、栄養等の教室を開催し、さらに歯科を加えた相談を行うことにより、基本的な知識の習得と育児不安の解消を目的とする。

2 執行状況及び成果

<たんぽぽ広場(相談)>

生後4か月から4歳未満の乳幼児及びその保護者、妊産婦等を対象に、身体計測、保健・栄養・歯科相談等を実施した。

実施回数(回)	延べ来所者数(人)	乳 幼 児 (人)		妊 産 婦 等 (人)		
		乳 児	幼 児	妊 婦	産 婦	その他
9	378	149	225	0	4	0

(健康推進課)

1 事務事業の目的

発達の遅れ等で要経過観察とされた乳幼児や保護者に対し、個別的、または集団的な指導を行い、乳幼児の心身の健全な成長発達を促し、保護者の育児不安を軽減することを目的とする。

2 執行状況及び成果

(1) 個別相談

心理相談員が面接相談等を行うことにより、乳幼児及び保護者の問題点を明確化し、助言・指導を行う。

実施回数(回)	延べ相談人数(人)	内訳(人)		
		面接	電話	その他
49	378	320	58	0

※1回6枠で実施した日と9枠で実施した日がある。

次ページへ続く

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
4	1	3					
			040535 妊産婦健康診査等	決算書 64～67 行政評価 130	91,525,193	一般財源 91,525,193	10 需用費 700,304 11 役員費 43,000 12 委託料 82,758,851 18 負担金、補助及び交付金 8,023,038

事業内容及び成果の概要

前ページより続く

(2) 集団指導

集団に参加することにより、発達が促されること及び乳幼児との関わりに不安を持つ保護者が他児とその保護者と交わることや実際の場で心理相談員等の助言を受けることにより、児との関わり方を学んでいく。

実施回数 (回)	対象児実数 (人)	延べ被指導者数 (人)	内訳(人)		
			対象児	母親等	兄弟姉妹等
39	56	566	259	268	39

(3) 2歳児集団指導に参加する前の乳幼児のための遊びの会を7回開催した。

(4) 3歳児健康診査時個別相談

3歳児健康診査に来所した育児の負担感や不安、悩み等を持つ保護者を対象に、個別相談指導を実施し、育児の不安の軽減を図る。

実施回数(回)	相談人数(人)
18	165

※3歳児健康診査(一般・精密)心理個別相談延べ人数より、当事業該当者分を再掲

(健康推進課)

1 事務事業の目的

妊婦の健康診査等を実施することにより、妊産婦及び乳児の健康の保持増進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

<妊婦健康診査>

平成21年度より公費負担回数が5回から14回になった。平成28年度から1回目の検査の項目にHIV抗体検査を追加した。

(1) 一般・精密健康診査

区 分	受診者数 (人)	異常なし (人)	有所見者数 (人)	所見内容(延べ件数)(件)				精密健康診査 受診票発行数 (件)
				妊娠高血圧 症候群	貧 血	糖 尿 病	そ の 他	
1回目	1,263	1,197	66	8	8	5	50	0
2～14回目	12,649	12,208	441	74	94	99	190	0

(2) 超音波検査

(単位:人)

受診者数	総 合 判 定			
	異 常 な し	有所見の疑い	有 所 見	不 明
1,141	1,128	0	11	2

(3) 子宮頸がん検診

(単位:人)

受 診 者	総 合 判 定			
	異 常 な し	有所見の疑い	有 所 見	不 明
1,243	1,218	0	24	1

<妊産婦・乳幼児保健指導>

経済的理由により保健指導を受け難い妊産婦・乳幼児に対し、保健指導票を発行した。

(単位:人)

区 分	妊 婦	産 婦	乳 幼 児	聴 覚
保健指導実施延べ人数	0	2	2	0

<里帰り等妊婦健康診査助成金>

区 分	延べ件数(件)	助成額(円)
都外医療機関	1,490	7,338,408
助産所	138	684,630

(健康推進課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
4	1	3	040536 1歳6か月児健康 診査(一般・精密)	決算書 64~67 行政評価 130	6,505,417	一般財源 6,505,417	1 報酬 3,141,795 10 需用費 130,478 11 役務費 226,268 12 委託料 2,982,016 17 備品購入費 24,860
			040537 1歳6か月児歯科 健康診査	決算書 64~67 行政評価 131	3,447,340	一般財源 3,447,340	1 報酬 984,741 10 需用費 65,237 12 委託料 2,397,362
			040540 健康教室	決算書 64~67 行政評価 131	9,391,760	都補助金 3,009,000 一般財源 6,382,760	1 報酬 2,576,407 7 報償費 1,177,490 10 需用費 471,522 11 役務費 444,921 12 委託料 4,669,720 17 備品購入費 51,700

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

幼児初期の身体発育・精神発達の中で歩行や言語発達の目安が容易に得られる1歳6か月児を対象に健康診査を実施することにより、幼児の健康の保持増進及び健全な育成を期することを目的とする。

2 執行状況及び成果

区 分	対象者	受診者	有所見者 (実人数)	延べ個別相談人数			精密健康診査 受診票発行数(件)
				心 理	栄 養	保 健	
人数(人)	1,475	1,457	366	192	187	266	22
比率(%)	—	98.8	25.1	13.2	12.8	18.3	—

年間22回一般健康診査を実施し、その結果、必要な幼児に精密健康診査を医療機関に委託して行った。

(健康推進課)

1 事務事業の目的

1歳6か月児を対象として、歯科健康診査を実施することにより、幼児の健康の保持増進及び健全な育成を期することを目的とする。

2 執行状況及び成果

区 分	対象者	受診者	う歯り患者数
人数(人)	1,475	1,456	17
比率(%)	—	98.7	1.2

年間22回一般健康診査と同時に実施した。

(健康推進課)

1 事務事業の目的

ライフステージに応じた健康に関する知識を教育形式で伝えると同時に個別相談に応じ、不安の軽減や生活習慣の改善等、健康の保持、増進を図る。また、地域における健康づくり活動の活性化を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

健 康 教 育	回数(回)	延べ人数(人)
男 の 健 康 塾	1	10
女性のためのセルフケア教室	4	42
親子で楽しむ健康教室	1	9
骨粗しょう症検診時の健康教育	4	281
大人のための運動教室	4	67
自主グループの要請による健康教室	1	13
ヘルスアップセミナー全体OB会	3	33
講 演 会	4	140
ピ ン ク リ ボ ン 時 教 育	6	395
3～4か月児健康診査時の乳がん健康教育	7	178
こ だ 健 体 操 リ ー ダ ー 研 修 会	3	46
こ だ 健 体 操 教 室	5	44
合 計	43	1,258

健 康 相 談	回数(回)	延べ人数(人)
各種がん検診要精検者事後健康相談	26	1,000
健 康 づ く り 相 談	33	71
健康教室開催時健康相談	85	1,309
合 計	144	2,380

次ページへ続く

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
4	1	3					
			040541 家庭訪問指導	決算書 64~67 行政評価 131	111,752	雑入 4,500 一般財源 107,252	10 需用費 48,012 11 役員費 29,090 18 負担金、補助及び交付金 34,650
			040547 新生児・妊産婦 訪問指導	決算書 64~67 行政評価 132	13,556,887	国庫補助金 3,343,000 都補助金 6,112,000 基金繰入金 1,000,000 一般財源 3,101,887	1 報酬 416,746 7 報償費 777,000 10 需用費 402,902 11 役員費 151,000 12 委託料 11,205,379 17 備品購入費 69,850 18 負担金、補助及び交付金 534,010

事業内容及び成果の概要

前ページより続く

○こだい健康ポイント事業

20歳以上の市民へ活動量計を貸与し、事業期間中の歩数やイベント参加、健診受診等に健康ポイントを付与し、健康意識の向上を図った。また、目標ポイントを達成した参加者へ商品券を提供することで行動の動機づけとした。

実施期間 令和2年6月9日から令和3年2月25日まで

内 容 事業期間中の歩数やイベント参加、健診受診にポイント付与

参加者数 534名

(健康推進課)

1 事務事業の目的

健康に問題をもつ個人及び家族に対し、訪問等により指導を行い、健康の増進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

種別	方法	訪問 (件)	その他 (件)	計 (件)	比率 (%)	種別	方法	訪問 (件)	その他 (件)	計 (件)	比率 (%)
感染症		0	47	47	0.6	その他の疾患		0	17	17	0.2
結核		0	0	0	0.0	妊産婦		203	2,779	2,982	36.2
エイズ		0	3	3	0.0	乳児		184	1,165	1,349	16.4
精神保健福祉		64	1,021	1,085	13.2	幼児		79	2,284	2,363	28.7
心身障がい		1	16	17	0.2	その他		65	232	297	3.6
長期療養児		0	24	24	0.3	合計		596	7,639	8,235	100.0
成人		0	51	51	0.6						

※その他の内容は、面接、電話、文書、関係機関連絡等によるもの

※成人は、生活習慣病、虚弱老人等

(健康推進課)

1 事務事業の目的

妊産婦及び新生児の健康状態・生活環境・疾病予防等必要な事項について、家庭訪問のうえ、適切な指導を行い、不安の解消や育児支援を期することを目的とする。

2 執行状況及び成果

区分	対象	訪問延べ件数 (件)
産婦訪問指導	出産後1年以内の者	1,123
新生児訪問指導	生後28日未満	87
	生後28日以降	1,043

訪問指導員として委託契約した助産師または保健師が個別訪問指導を行った。

妊産婦・新生児電話相談

区分	電話相談延べ件数
妊婦	51件
産婦	416件

訪問後フォローとして電話相談を行った。

エジンバラ産後うつ病質問票実施延べ件数	496件
---------------------	------

新生児・産婦訪問時に実施

母子保健推進員活動	220件
-----------	------

母子保健推進員として委託契約した助産師または保健師が活動を行った。

乳児家庭全戸訪問事業	1,351件
------------	--------

生後4か月までの乳児のいる家庭に、委託契約した助産師、保健師、または市保健師が訪問を行った。

妊娠SOS相談	11件
---------	-----

妊娠中からの悩みや心配事に対して、市保健師が面接や電話相談を行った。

次ページへ続く

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
4	1	3					
			040549 乳児健康診査等	決算書 64~67 行政評価 132	26,073,393	国庫補助金 1,066,000 一般財源 25,007,393	1 報酬 3,270,736 10 需用費 369,961 11 役員費 307,977 12 委託料 22,124,719

事業内容及び成果の概要

前ページより続く

<新生児聴覚検査>

平成31年4月1日以降生まれを対象に、医療機関に委託して指定の検査を実施した。

○実施状況

受診者数	総合判定			市への連絡事項			
	異常なし	要耳鼻科受診	その他	要訪問指導	医療機関で治療指導	要精密検査	その他
1,015	1,007	7	1	7	52	5	3

<里帰り等新生児聴覚検査費助成金>

区分	件数(件)	助成額(円)
都外医療機関	179	534,010

(健康推進課)

1 事務事業の目的

乳児の健康診査と産婦健康相談を行うことにより、乳児の健全な育成と産婦の不安解消を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

<3～4か月児健康診査(一般・精密)>

年間22回一般健康診査を実施し、その結果、必要な乳児に精密健康診査を医療機関に委託して行った。

区分	対象者	受診者	有所見者 (実人数)	延べ個別相談人数		精密健康診査 受診票発行数(件)
				栄養	保健	
人数(人)	1,551	1,503	326	26	369	22
比率(%)	—	96.9	21.7	1.7	24.6	—

※令和2年5月及び6月に、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、個別健康診査を実施した。

<産婦健康相談>

妊娠高血圧症候群や産後の体調不安などに対し、3～4か月児健康診査時に産婦健康相談を実施した。

実施回数(回)	延べ相談人数(人)
22	424

<電話相談>

3～4か月児健診の子育てアンケートでフォローが必要と判断された方に電話相談を実施した。

実施回数(回)	延べ電話相談(人)
46	373

<経過観察健康診査>

乳幼児健康診査の結果、要経過観察と判断された乳幼児等に対して定期的に健診を実施した。

実施回数(回)	延べ受診者数(人)	延べ有所見者数(人)
32	54	4

<6・9か月児健康診査>

6～7か月・9～10か月児を対象に医療機関に委託して行った。

(単位:人)

区分	受診者	総合判定			
		問題なし	有所見	有所見の疑い	不明
6～7か月児	1,468	1,390	28	30	20
9～10か月児	1,481	1,430	14	27	10

(健康推進課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳		
4	1	3	040551 3歳児健康診査 (一般・精密)	決算書 64~67 行政評価 132	6,937,075	都補助金 1,082,000 一般財源 5,855,075	1 報酬 3,703,857 7 報償費 259,200 10 需用費 350,855 11 役務費 282,152 12 委託料 2,281,721 17 備品購入費 59,290		
			040554 ハローベビークラス	決算書 64~67 行政評価 133		1,723,508	一般財源 1,723,508	1 報酬 1,227,595 7 報償費 252,000 10 需用費 240,569 11 役務費 3,344	
			040556 乳幼児歯科相談	決算書 64~67 行政評価 133			6,907,234	都補助金 1,959,000 一般財源 4,948,234	1 報酬 3,737,285 10 需用費 319,075 11 役務費 190,414 12 委託料 2,660,460
			040557 乳幼児発達 健康診査	決算書 64~67 行政評価 133				1,095,361	都補助金 215,000 一般財源 880,361

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

身体面及び精神発達面から最も重要な時期である3歳児に総合的な健康診査を実施し、疾病の早期発見、幼児の健全な育成、保護者への育児支援を期することを目的とする。

2 執行状況及び成果

区 分	対 象 者	受 診 者	有 所 見 者 (実人数)	延べ個別相談人数			精密健康診査 受診票発行数(件)
				心 理	栄 養	保 健	
人数(人)	1,312	1,188	346	165	72	330	52
比率(%)	—	90.5	29.1	13.9	6.1	27.8	—

年間18回一般健康診査を実施し、その結果、必要な幼児に精密健康診査を医療機関に委託して行った。

(健康推進課)

1 事務事業の目的

妊婦及びその配偶者等を対象に、必要な知識や技術の習得を図る。

2 執行状況及び成果

開催回数 (回)	延 べ 参 加 人 数 (人)		
	妊 婦	父 親 等	合 計
27	450	280	730

(健康推進課)

1 事務事業の目的

1歳から4歳1か月未満の幼児と5歳から5歳4か月の幼児を対象に、継続的な歯科健康診査、歯科健康教育を行うことにより、口腔の健全な発育発達を促し、心身の健康増進に寄与することを目的とする。

2 執行状況及び成果

区 分	歯科健診	
	1歳から4歳1か月未満	5歳から5歳4か月
回 数 (回)	77	10
受 診 者 (人)	1,105	174
個別指導(人)	1,105	—
集団指導(人)	—	174

(健康推進課)

1 事務事業の目的

運動発達遅滞・精神発達遅滞が疑われる乳幼児について、小児神経科医が診察し、個別指導を行うことで児の発達の支援をすることを目的とする。

2 執行状況及び成果

実 施 回 数 (回)	延べ受診者数(人)	有所見者数(実人員)	延べ有所見者数(件)
9	56	21	30

※有所見者数には一時指導の数は含まない。

(健康推進課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳	
4	1	3	040558 3歳児歯科 健康診査	決算書 64~67 行政評価 134	2,797,227	都補助金 496,000 一般財源 2,301,227	1 報酬 1,077,668 10 需用費 68,239 12 委託料 1,651,320	
			040561 食を通じた 健康づくり推進	決算書 64~67 行政評価 134		2,606,816	都補助金 51,000 一般財源 2,555,816	1 報酬 2,105,902 10 需用費 175,872 11 役務費 25,292 12 委託料 117,150 17 備品購入費 182,600
			040564 親と子のメンタル相談	決算書 64~67 行政評価 134			896,637	都補助金 548,000 一般財源 348,637

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

3歳児を対象に歯科健康診査を実施することにより、幼児の健康の保持増進及び健全な育成を期することを目的とする。

2 執行状況及び成果

区分	対象者	受診者	う歯患者数	個別相談
人数(人)	1,312	1,187	103	5
比率(%)	—	90.5	8.7	0.4

年間18回一般健康診査と同時に実施した。

(健康推進課)

1 事務事業の目的

各ライフステージにおける生涯の健康保持・増進を目指し、食育を推進することを目的とする。

2 執行状況及び成果

各教室の開催のほか、他機関、市栄養士連絡会と連携し、市民の栄養改善活動(野菜の絵の募集・展示など)を行った。

<離乳食教室>

乳児親子等を対象に、離乳食の教室を開催し、基本的な知識と技術の習得、さらに育児不安の解消のため、相談を行った。

	開催回数 (回)	参加延べ人数(人)		個別相談(件)		
		児	親	栄養	保健	歯科
ステップアップ離乳食	16	362	408	265	124	84

※ステップアップ離乳食・・・離乳食教室

<ふれあい食体験事業>

食事を「つくる」「食べる」「交流する」という体験的な活動の機会を提供することにより、乳幼児期からの健康的な食習慣の定着を図るとともに豊かな人間性の形成や人間(家族)関係づくりといった心の健全育成に努めた。

	開催回数 (回)	参加延べ人数(人)		個別相談(件)				
		児	親	栄養	保健	歯科	育児	心理
かむかむ教室	3	24	25	8	5	2	1	2

※かむかむ教室・・・健康センターにおいて2歳から3歳6か月の幼児と保護者を対象に調理実習、個別相談を実施した。

<食のライフプラン事業>

小平市で比較的罹患率が多い循環器疾患予防のため、減塩・高血圧予防の教室を行った。

	開催回数 (回)	参加延べ人数 (人)	個別相談(件)	
			栄養	歯科
血管力アップ教室	4	48	2	0
血管力アップ教室(講演会)	1	18	1	1

※みんなの健康展は絵の展示を実施した。7日間

(健康推進課)

1 事務事業の目的

乳幼児期の早期から親子のふれあいや心身の健康づくりを進めることにより、母親の育児不安の解消、虐待予防・心身の健康の維持向上、健全な親子関係づくりを図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

<さくらんぼグループ>

育児不安等を訴える母親に対し、グループワークを実施した。

実施回数(回)	延べ参加人数(人)	
10	児	母
	36	43

(健康推進課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
4	1	3	040567 子育て世代包括 支援センター	決算書 64~67 行政評価 135	46,437,385	手 数 料 7,500 国 庫 補 助 金 11,110,789 都 補 助 金 35,319,096	1 報 酬 3,926,948 7 報 償 費 39,251,000 10 需 用 費 646,529 11 役 務 費 138,955 12 委 託 料 1,765,630 13 使用料及び賃借料 57,530 17 備 品 購 入 費 627,693 18 負担金、補助及び交付金 23,100

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

妊娠・出産・子育てに関する不安軽減と孤立化の予防を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

妊娠届出を行った妊婦の面談を保健師助産師等の専門職が実施し、必要時ケアプランを作成、産前・産後サポート事業や産後ケア事業、多胎児家庭支援事業、関係機関連絡や地区担当保健師による支援を実施した。

(1) 利用者支援事業(母子保健型)

妊娠届出を行った妊婦の面談(マタニティーサポート面談)実施数

対象者数	1,407人
面談実施人数	1,330人
面談実施率	94.5%

※面談実施者には、育児パッケージ(子ども商品券1万円分)を配付した。配布件数:1,348件

(2) 産前・産後サポート事業

妊娠・出産、子育てに関する悩みに対して、助産師等が、不安や悩みを傾聴し、相談支援を実施し、寄り添いを通して、不安等の軽減に努めた。

(デイサービス型)

相談事業名	実施回数 (回)	参加者数(延べ人数) (人)		
		妊婦	産婦	児
ぴよぴよ相談会	7		46	46
ゆりかごサロン	27	14	58	58
おくるみの会	20	0	28	28

(アウトリーチ型)

助産師による妊産婦訪問 245人
助産師による電話相談 159人

(多胎児家庭支援事業)

0歳から3歳になるまでの多胎児家庭に対して、母子保健事業や予防接種時に移動するタクシー移動などの補助に使用することも商品券(24,000円)を保健師の面談後、配付した。配付件数:69件

(3) 産後ケア事業

産婦等が抱える出産・育児等に関する相談に対し、保健師又は助産師の専門的な見地から、支援及びその他の必要な支援を行うことにより、母親の身体的回復と心理的な安定を目指した。

助産師による産後ケア 利用者:4人(実人数) 利用回数:7回(延べ)

育児サポート実務者による産後ケア 利用者:1人(実人数) 利用回数:5回(延べ)

(4) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4/1以降の妊婦に、タクシー利用のための追加育児パッケージ

(子ども商品券1万円)と妊婦マスクを配付した。配付件数:1,977件(2年度のみ)

※4/28～5/25までの緊急事態宣言中の出産家庭に上乘せ育児パッケージ(子ども商品券4万円分)を配付した。

配付件数:104件(2年度のみ)

(健康推進課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
4	1	4	公害対策費				
			040901 公害対策	決算書 66~67 行政評価 97	10,733,075	都補助金 1,869,000 (都)委託金 4,701,000 雑入 170,000 一般財源 3,993,075	1 報酬 3,211,332 3 職員手当等 537,648 4 共済費 326,142 8 旅費 56,241 10 需用費 256,410 11 役務費 192,189 12 委託料 3,942,620 13 使用料及び賃借料 68,640 17 備品購入費 2,130,653 18 負担金、補助及び交付金 11,200
		5	環境衛生費				
			040903 有害鳥獣・ 衛生害虫等対策	決算書 66~67 行政評価 344	970,705	雑入 86,000 一般財源 884,705	10 需用費 92,070 11 役務費 16,785 12 委託料 861,850

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

騒音規制法・振動規制法及び悪臭防止法等に基づく各種規制、都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に基づく工場認可、苦情処理等を行い、公害防止に努めるとともに、市内主要道路、河川等における調査、測定の実施、その他市民の健康に影響を与える環境問題について、その状況を把握し適切な対処を行うことを目的とする。

2 執行状況及び成果

<公害対策>

(1)工場認可件数 (単位:件)

設置	変更	合計
0	0	0

(2)指定作業場届出件数 (単位:件)

設置	変更	合計
1	2	3

(3)苦情受付処理件数 (単位:件)

現象別	ばい煙	粉じん	有害ガス	悪臭	汚水	騒音	振動	その他	合計
件数	22	3	0	6	0	36	12	1	80

<環境調査>

(1) 大気汚染関係

- ① 主要道路沿道大気調査 2か所(24時間)
- ② 二酸化窒素簡易測定 45か所×2回

(2) 騒音・振動関係

主要道路沿道騒音・振動調査6か所(24時間)

(3) 水質汚濁関係

河川等水質調査 6河川等 延べ11検体

(4) 放射線関係

空間放射線量定点測定 6地点

(環境政策課)

1 事務事業の目的

衛生害虫・樹木害虫・ハチ等を駆除することにより、市民生活の安全性を確保することを目的とする。

2 執行状況及び成果

(1) 衛生害虫の駆除 令和2年度発生なし

(2) ハチの相談・駆除件数 (単位:件)

直営	委託	合計
87	15	102

(3) カラスの巣等撤去件数

カラスの巣撤去(件)	巣落ちカラス等の引取(匹)	捕獲動物等の引取(匹)
3	0	2

(4) 樹木害虫の駆除実績(公共施設等の樹木)

件数(件)	本数(本)	薬剤使用量(cc)
16	157	2,230

(5) 害虫駆除用機具の貸し出し件数 (単位:件)

高枝切り機	高枝バサミ	合計
28	35	63

(環境政策課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳	
4	1	5	040904 飼育動物等の 適切な管理	決算書 66~67 行政評価 344	576,365	手数料 291,725 都補助金 284,000 (都)委託金 640	1 報酬 116,550 7 報償費 22,000 10 需用費 239,415 12 委託料 70,400 18 負担金、補助及び交付金 128,000	
			040906 あき地管理適正化 指導(雑草等除去)	決算書 66~67 行政評価 345		17,270	一般財源 17,270	10 需用費 17,270
			040913 専用水道等事務	決算書 66~67 行政評価 345		3,185,277	一般財源 3,185,277	12 委託料 3,185,277
6 環境保全推進事業費								
			040907 環境美化推進	決算書 66~69 行政評価 98・296	9,745,278	都補助金 8,457,000 一般財源 1,288,278	7 報償費 39,502 10 需用費 1,249,061 11 役務費 19,580 12 委託料 48,535 14 工事請負費 8,388,600	

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

狂犬病の発生を予防し、公衆衛生の向上を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(1) 畜犬登録数等

畜犬登録頭数(頭)	鑑札交付数(件)	注射済票交付数(件)
8,019	726	5,650

(2) 飼い主のいない猫の不妊去勢手術費補助 (令和3年3月31日現在)

登録団体数(団体)	不妊手術(件)	去勢手術(件)
18	16	15

(環境政策課)

1 事務事業の目的

あき地の実態を調査し、雑草等が繁茂して危険な状態にならないように、所有者等に対し適正管理の指導を実施することを目的とする。

2 執行状況及び成果

勸告		委託処理	
延べ件数(件)	延べ面積(m ²)	件数(件)	面積(m ²)
14	2,430	0	0

(環境政策課)

1 事務事業の目的

水道法に規定する専用水道及び簡易専用水道、東京都条例に規定する小規模貯水槽水道等、東京都要綱に規定する飲用に供する井戸等の衛生を管理することを目的とする。

2 執行状況及び成果

(単位:件)

	立入検査	報告の徴収	水質検査
専用水道	9	129	2
簡易専用水道	1	199	-
特定小規模貯水槽水道等	15	113	0
特定外小規模貯水槽水道等	0	0	0
飲用に供する井戸等	3	-	3

(環境政策課)

1 事務事業の目的

住みよい環境の保全を図るために、「きれいなまちは私たちの手で」を合言葉に、美化啓発活動を積極的に推し進めることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(1) 環境ポスターの募集及び掲出・幼児ぬり絵事業の実施

環境ポスター応募数	115点
ぬり絵の配布 市内保育園・幼稚園等	5,646枚

(2) 美化のぼり旗の掲出 市内自転車駐車場等 15か所

(3) 「市内一斉清掃の日」(ごみゼロデー)事業の実施 中止

(4) 「みんなでまちをきれいにする週間」事業の実施

令和2年10月1日～10月7日 一斉清掃	8団体	499人参加
----------------------	-----	--------

(5) 犬のフン持ち帰り啓発用看板配布 129件 310枚

ポイ捨て禁止啓発用看板配布 53件 113枚

イエローチョーク配布 90件 183本

次ページへ続く

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
4	1	6					
			040910 環境保全推進	決算書 66～69 行政評価 98	17,589,238	都補助金 25,000 財産売払収入 1,630 雑入 1,696,000 一般財源 15,866,608	1 報酬 1,206,150 3 職員手当等 82,451 7 報償費 190,000 10 需用費 608,199 12 委託料 6,612,848 13 使用料及び賃借料 6,490 18 負担金、補助及び交付金 8,834,100 22 償還金、利子及び割引料 49,000

事業内容及び成果の概要

前ページより続く

(6) 喫煙マナーアップキャンペーン

実施場所	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	啓発品配布量(個)	ごみ回収量(kg)
小平駅	2	31	400	8.9
花小金井駅	1	19	100	9.0
小川駅	2	18	240	7.9
鷹の台駅	2	7	330	3.3
一橋学園駅	2	30	190	14.4
新小平駅	2	10	330	12.6
合計	11	115	1,590	56.1

(7) 駅前公衆喫煙所の移設工事 1か所 (新小平駅)

(環境政策課)

1 事務事業の目的

市の環境保全に関する基本的事項等を調査・審議する環境審議会の開催、市民版環境配慮指針を普及啓発するための活動の支援、すべての人を対象とした環境学習講座等の実施により、環境基本計画を推進することを目的とする。

2 執行状況及び成果

(1) 環境審議会 6回開催

(2) 環境配慮指針普及啓発支援
及び環境学習講座等 実施回数21回 参加者延べ688人

(3) 第三次小平市環境基本計画の策定

環境基本条例に基づき、令和3年度から10年間の推進計画を市民意見公募手続(パブリックコメント)とWeb意見交換会、地域懇談会等を実施して策定した。

- ・Web意見交換会(2回)、地域懇談会(1回)、動画配信による意見募集(7月10日～7月20日)、事業者アンケート(配布数500事業所、回答数159件、回収率31.8%)
- ・パブリックコメント(11月16日～12月15日)

(4) 自然観察会

参加者	9組20名
生き物確認数	105種

(5) 新エネルギー機器設置モニター助成

太陽光発電システム(53件)	6,036,000円
燃料電池(135件)	2,781,000円

(6) Web・アプリ版環境家計簿

環境家計簿参加者 2,274参加者(2,261世帯・13事業所) (令和3年3月31日現在)

(環境政策課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
4	2	清掃費					
		2 塵芥処理費					
		040703 塵芥処理	決算書 68~69 行政評価 96		2,790,227,739	手 数 料 501,189,427 国庫補助金 4,205,300 都補助金 282,600,000 基金繰入金 210,876,000 雑 入 675,000 一 般 財 源 1,790,682,012	7 報 償 費 105,000 10 需 用 費 3,926,048 11 役 務 費 53,583,619 12 委 託 費 1,094,848,090 13 使用料及び賃貸料 404,982 17 備 品 購 入 費 3,347,300 18 負担金、補助及び交付金 1,633,992,200 26 公 課 費 20,500
		3 し尿処理費					
		040704 し尿処理	決算書 68~69 行政評価 348		54,418,396	手 数 料 6,528,450 一 般 財 源 47,889,946	12 委 託 料 26,506,396 18 負担金、補助及び交付金 27,910,000 22 償還金、利子及び割引料 2,000

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

ごみの排出抑制の推進に取り組み、中間処理施設の負担軽減及び最終処分場への搬入量削減に努め、生活環境を清潔にすることによって、市民の快適な生活を確保することを目的とする。

2 執行状況及び成果

平成31年4月から家庭ごみ有料化、戸別収集及び分別変更を実施するとともに、小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理施設が稼働し、ペットボトル及びプラスチック製容器包装の受入を開始した。燃やすごみは週2回、燃やさないごみは4週に1回収集運搬し、小平・村山・大和衛生組合で中間処理のうえ、東京たま広域資源循環組合で管理・運営している二ツ塚処分場において、燃やすごみ焼却灰はエコセメント化し、燃やさないごみは埋立て処分せずに、民間施設で資源化を図った。また、ペットボトルは2週に1回、プラスチック製容器包装は週1回収集運搬し、小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理施設で中間処理のうえ、再資源化事業者へ引き渡し資源化を図った。

(1) 処理世帯 93,654 世帯

(2) 処理量

・可燃物	31,962 t	・不燃物(粗大ごみ含む)	3,254 t	年間合計	35,216 t
・1月平均	2,935 t	・1日平均	97 t		
・ペットボトル	496 t	・プラスチック製容器包装	1,894 t		

(3) 主な事業

・家庭系指定収集袋販売手数料	43,696,488 円
・廃棄物処理シール販売手数料	5,042,048 円
・事業系指定収集袋等販売手数料	4,480,011 円
・指定収集袋等製造・管理等業務委託	144,458,048 円
・指定収集袋等受注収納等業務委託	8,800,000 円
・ごみ収集運搬業務委託	819,931,226 円
・粗大ごみ収集運搬業務委託	47,261,280 円
・粗大ごみ受付業務委託及びシステム等賃貸借	14,972,282 円
・小平・村山・大和衛生組合分担金	1,167,505,000 円
・東京たま広域資源循環組合負担金	466,309,000 円

(資源循環課)

1 事務事業の目的

し尿、雑排水及び汚泥の収集・運搬・処理をすることにより、公衆衛生の向上を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

家庭系は原則月1回定期的に、また仮設トイレ等は随時に収集運搬し、湖南衛生組合で処理をした。

(1) し尿処理

・ 処理世帯		28	世帯
・ 年間処理	124.7 kl	・1月平均	10.4 kl
		・1日平均	0.3 kl
・ し尿収集運搬業務委託			
し尿収集運搬		25,423,033	円
し尿従量収集		1,083,363	円

(2) 浄化槽清掃

・ 清掃件数	44	件
・ 汚泥収集量	103.2	kl

(3) 湖南衛生組合分担金 27,910,000 円

(資源循環課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
4	2	4	資源循環推進費				
			040705 資源循環推進	決算書 68~71 行政評価 96	381,957,071	手 数 料 156,866,537 都 補 助 金 105,100,000 一 般 財 源 119,990,534	1 報 酬 603,000 10 需 用 費 1,080,961 11 役 務 費 80,800 12 委 託 料 364,857,371 17 備 品 購 入 費 162,360 18 負担金、補助及び交付金 15,149,779 27 公 課 費 22,800

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

廃棄物の発生を抑制し、リサイクル推進等、廃棄物の適正処理を行うことにより、もって資源循環型社会の構築を目指すことを目的とする。

2 執行状況及び成果

資源物を1～2週に1回収集し、リサイクルセンターおよび資源物中間処理施設「エコプラザスリーハーモニー」で選別・圧縮等した後、再資源化事業者への売却や引渡しを行った。

白色トレイ及び紙パックについては、スーパーや公共施設において拠点回収により再資源化を行った。

・資源処理量 11,942 t (単位:t)

品名	処理場所	処理量
アルミ缶、スチール缶、生きビン、カレット、繊維類、剪定枝、鍋、やかん、紙パック、有害性資源、スプレー缶、ガス缶、ライター	リサイクルセンター	3,050
優良粗大家具	リプレこだいら	36
ペットボトル、プラスチック製容器包装	スリーハーモニー	2,390
紙類(再資源化事業者へ直接搬入)		6,232
金属類(再資源化事業者へ直接搬入)		97
生ごみ一次処理物(再資源化事業者へ直接引渡し) ※食物資源資源化推進事業		18
食物資源(生ごみ)(再資源化事業者へ直接搬入) ※食物資源資源化推進事業		93
陶磁器(リサイクルセンターで保管後、再資源化事業者へ搬入)		18
小型家電(リサイクルセンターで保管後、再資源化事業者へ引渡し)		8

(1) 小平市廃棄物減量等推進審議会・推進員の運営	603,000 円
(2) 資源物収集運搬業務委託	349,432,617 円
(3) 容器包装再商品化業務委託	786,951 円
(4) トレイ等回収運搬業務委託	1,085,975 円
(5) 家電リサイクル法適用4品目の不法投棄処理	39,380 円
(6) 小型家電リサイクル運搬再資源化業務委託	914,100 円
(7) 陶磁器・ガラス類運搬再資源化業務委託	9,017,203 円

・事業実績

事業名	開催時期	概要	延べ参加人数等
こだいら環境デー	9月	環境部が一体となつてつくる環境に関する意識啓発のイベント	約380人
リサイクルきゃらばん	7・11・1・3月	陶磁器をはじめとする資源物の拠点回収	※欄外参照
ダンボールコンポスト講習会	7月	ダンボール箱を活用した堆肥化容器の使い方講習	20人

※開催場所は、東部公園(2回)、小川西グラウンド、リサイクルセンター

次ページへ続く

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
4	2	4					
			040706 リサイクルセンター の管理運営	決算書 68～71 行政評価 96	128,616,748	国庫補助金 349,800 一般財源 128,266,948	11 役 務 費 151,255 12 委 託 料 128,115,693 17 備 品 購 入 費 349,800

事業内容及び成果の概要

前ページより続く

(8) 資源回収団体補助 15,149,779 円

自主的に資源を回収する地域団体等へ、回収実績に応じて補助金を交付し、資源収集の効率化とリサイクル意識の高揚を図った。

・補助金交付団体 113 団体

品名	補助単価	回収量(kg)	補助金交付額(円)
繊維類	7円/kg	106,327	744,289
新聞	9円/kg(回収業務を委託した団体 6円/kg)	500,256	3,719,835
雑誌類		622,520	4,399,189
ダンボール		637,309	5,083,287
牛乳パック	9円/kg	8,556	77,004
金属類	7円/kg	16,652	116,564
生ビン	7円/本	0	0
カレット	7円/kg	148	1,036
アルミ缶	25円/kg	40,343	1,008,575
	合計	1,932,111	15,149,779

(9) 団体資源物回収業務委託 2,639,444 円

資源回収事業者に対し資源物の引取り業務を委託することによって、資源回収団体の負担を軽減し、集団回収の推進を図った。

(10) 陶磁器リサイクル選別運搬再資源化業務委託 567,336 円

年1回のイベント回収と年4回の拠点回収を行い、再資源化事業者に引渡し、資源化を図った。

・引渡し量 18 t

(資源循環課)

1 事務事業の目的

リサイクルセンターで資源の選別・圧縮等の再資源化のための中間処理を行うほか、リプレこだいりで優良粗大家具等の展示販売を行い、資源の有効利用を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

平成31年4月から新リサイクルセンターの稼働を開始し、長期包括運營業務委託により、アルミ缶、スチール缶、生ビン、カレット、繊維類、有害性資源等の選別処理や圧縮処理等を安定的に行い、再資源化事業者へ引き渡したほか、効率的な施設管理を行った。また、運營業務が適正に行われるようモニタリング等支援業務委託により受託事業者の管理を行った。

・団体見学等利用者数 延べ 11 回 延べ 810 人

(1) 小平市リサイクルセンター長期包括運營業務委託 124,507,693 円

(2) 小平市リサイクルセンター運営モニタリング等支援業務委託 2,684,000 円

・資源処理量 9,552 t (単位:t)

品名	処理量	品名	処理量
アルミ缶	301	紙パック	4
スチール缶	196	有害性資源	77
生ビン	33	スプレー缶・ガス缶	44
カレット	1,287	ライター	3
紙類	6,232	金属類	97
繊維類	1,033	生ごみ一次処理物	18
鍋・やかん	68	食物資源	93
優良粗大	36	陶磁器	18
剪定枝	4	小型家電	8

※ペットボトル、プラスチック製容器包装は小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理施設で処理

次ページへ続く

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
4	2	4					
			040708 食物資源 資源化推進	決算書 68~71 行政評価 97	16,629,233	手数料 5,298,976 都補助金 990,000 一般財源 10,340,257	10 需用費 403,855 12 委託料 14,238,378 18 負担金、補助及び交付金 1,987,000
			040709 リサイクルセンター 更新	決算書 68~71 行政評価 97	68,316,300	都補助金 8,500,000 市債 50,700,000 一般財源 9,116,300	11 役員費 30,000 12 委託料 586,300 14 工事請負費 67,700,000

事業内容及び成果の概要

前ページより続く

※紙類のうち、リサイクルセンター持込分は 20 t
 ※優良粗大は、リプレこだいらで再生販売

プラント稼働日数

ビン類 145 日

カン類 120 日

(3) リプレこだいら

粗大ごみとして出された優良粗大家具は、シルバー人材センター会員が補修・展示を行い、安価に販売することで再利用を図った。

(資源循環課)

1 事務事業の目的

食物資源(生ごみ)の分別収集及び堆肥化の推進、食物資源(生ごみ)一次処理物由来堆肥等の資源化を推進し、また、試験ほ場での利用による農作物への有効性の検証を実施することにより、資源循環型社会の実現を目指すことを目的とする。

2 執行状況及び成果

(1) 食物資源循環業務委託 13,080,122 円

家庭から出る食物資源(生ごみ)を分別収集し、堆肥化工場に運び、堆肥化した。

・引渡し量 93 t ・参加世帯数 1,246 世帯 ・収集日数 154 日

(2) 剪定枝再資源化業務委託 152,790 円

家庭や公共施設から排出された剪定枝を収集、保管した剪定枝を食物資源(生ごみ)と混合し堆肥化した。

・堆肥化量 4 t

(3) 食物資源(生ごみ)処理機器購入費補助 1,987,000 円

家庭用及び業務用生ごみ処理機器購入費の一部に対し補助金を交付し、生ごみの自家処理を推進することで、ごみ減量を図った。

・申請件数 146 件 ・補助基数 150 基

(4) 食物資源一次処理物収集運搬再資源化業務委託 929,566 円

小学校給食、保育園給食や家庭用生ごみ処理機で処理された一次処理物を再資源化事業者へ引渡し、堆肥化を図った。

・引渡し量 18 t

(5) 試験ほ場の6区画(50㎡/区画)のうち、2区画に食物資源循環業務委託で収集した食物資源(生ごみ)を原料にした堆肥を投入し、スイートコーンを栽培し、生育状況などを検証し、通常栽培と同様であることを確認した。

(資源循環課)

1 事務事業の目的

小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理施設で処理する2品目(ペットボトル、プラスチック製容器包装)以外のビン、カンを中心とした資源物の適正処理や、剪定枝と陶磁器リサイクルのストックヤード、再生可能な家具などを修理・販売する施設、プラザ機能などを持たせた施設整備の他、旧施設の跡地の整備などを行うことを目的とする。

2 執行状況及び成果

小平市リサイクルセンター整備基本計画に基づき、地域還元エリア整備工事(令和2年度から3年度の2か年工事)の契約を締結し、令和3年3月より工事を開始した。

なお、工事開始までの間は、用地管理用バリケード等を用いて保守点検業務を委託し、適正に管理を行った。

(1) 小平市リサイクルセンター(地域還元エリア)用地管理用バリケード等保守点検業務委託 586,300 円

(2) 小平市リサイクルセンター地域還元エリア整備工事 67,700,000 円

(資源循環課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
5	労働費						
	1	労働諸費					
		1	労働諸費				
		050901	小平市シルバー 人材センター補助	決算書 72~73 行政評価 144	31,560,000	都補助金 12,495,000 一般財源 19,065,000	18 負担金、補助及び交付金 31,560,000
		051501	健康保険事務	決算書 - 行政評価 213			
	2	就労支援費					
		1	就労支援費				
		050710	子育て中の女性の 就労促進	決算書 72~73 行政評価 304	3,317,000	国庫補助金 1,659,000 一般財源 1,658,000	18 負担金、補助及び交付金 3,317,000
	3	地域人材確保・育成支援費					
		1	地域人材確保・育成支援費				
		050713	小平市女性再就職 サポート	決算書 72~73 行政評価 304	6,010,000	都補助金 4,507,500 一般財源 1,502,500	12 委託料 6,010,000

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

高齢者の経験・能力・希望を生かし働く機会を確保するための事業を行うシルバー人材センターに対して、補助金を交付することにより、高齢者の経済的、社会的地位の向上及び地域社会の発展に寄与することを目的とする。

2 執行状況及び成果

補助金 31,560,000 円

シルバー人材センター事業運営状況(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

会員数 1,110 人

受託件数(延べ件数) 7,426 件

契約金額 443,808,363 円

(高齢者支援課)

1 事務事業の目的

日雇特例被保険者の受給資格を確認することで、保険給付を受けられるようにする。

2 執行状況及び成果

事務取扱件数 1 件

(保険年金課)

1 事務事業の目的

コワーキングスペースの管理及びテレワークの支援を通じて、新たな働き方を提供するとともに、地域における推進役としての人材を育成することで、地域経済の活性化と子育て中の女性の就労促進を目的とする。

2 執行状況及び成果

(1)平成28年10月に完成したこいだいらコワーキングスペース「すだち」を運営した。

- [施設の内容]
- ・コワーキングスペース
 - ・セミナールーム
 - ・キッチンスペース
 - ・サロンスペース
 - ・保育ルーム

(2)就労または創業支援の一環として、ビジネススキルが身に付く研修を開催した。

研修回数(回)	延べ受講者数(人)
5	15

(3)新たな働き方としてテレワークを推進した。

テレワーカー登録者数(人)	受注件数(件)
31	22

地方創生推進交付金事業として実施

(産業振興課)

1 事務事業の目的

求職中の市内在住の女性及び求人中の市内または近隣市の企業を募集し、女性にはスキルアップ研修等、企業には採用力強化のコンサルティングをそれぞれ実施し、最終的に両者のマッチングを目的とする。

2 執行状況及び成果

集合研修参加者数 13人

就業者数 5人

(産業振興課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
6	農	業	費				
	1	農	業	費			
		1	農業委員会費				
		060301	農業委員会活動及び事務局運営	決算書 74~75 行政評価 314	13,848,177	手数料 7,750 一般財源 13,840,427	1 報酬 12,574,150 8 旅費 161,197 9 交際費 64,000 10 需用費 199,430 12 委託料 330,000 18 負担金、補助及び交付金 519,400
		3	農業振興費				
		060309	地域農業担い手支援	決算書 74~75 行政評価 314	4,749,835	都補助金 5,000 一般財源 4,744,835	10 需用費 33,000 18 負担金、補助及び交付金 4,716,835

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

農業委員会等に関する法律に基づく所掌事務を遂行するとともに、「農業を守り発展させる」ための取組みを図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(1)農業委員会の開催状況

	回数
総 会	13回

(2)農業委員会議案等審議件数

区 分		件 数 (回 数)	面 積
議 案	農地の権利移動・設定許可(農地法第3条)	0 件	0.00 m ²
	相続税納税猶予に関する適格者証明	7 件	28,285.44 m ²
	相続税納税猶予に係る農業経営継続証明	67 件	240,024.17 m ²
	生産緑地買取申出に伴う主たる従事者証明	7 件	55,611.27 m ²
	規則・規程の制定・改正	0 件	
報告事項	農地取得の届出(農地法第3条の3)	4 件	14,330.00 m ²
	農地転用の届出(農地法第4条)	27 件	11,918.43 m ²
	農地転用の権利移動・設定届出(農地法第5条)	71 件	25,553.81 m ²
協 議		13 回	

(3)農業委員会の主な活動内容

区 分	回 数 (件数・日数)	備 考
農地調査見回り件数	201 件	証明発行、農地管理推進月間
他市行政視察等研修	0 回	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため開催中止
農業講演会	0 回	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため開催中止
産業まつり出展支援	0 日	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため開催中止
農家地区別座談会	0 回	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため開催中止
農業委員会だより発行	2 回	合計 3,035 部

(農業委員会事務局)

1 事務事業の目的

認定農業者自らが作成した「農業経営改善計画」の達成に向けて必要となる農業施設等の設置・購入費用に対し補助金を交付し、計画達成を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(単位:円)

事 業 内 容	総事業費	市補助金
農業用施設等補助	15,102,379	4,716,835

(産業振興課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
6	1	3	060310 畑からまっしぐら	決算書 74~75 行政評価 314	1,700,000	一般財源 1,700,000	18 負担金、補助及び交付金 1,700,000
			060311 環境保全型農業推進	決算書 74~75 行政評価 315	3,100,000	一般財源 3,100,000	18 負担金、補助及び交付金 3,100,000
			060315 産業まつり (農業部門)補助	決算書 - 行政評価 315			

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

東京むさし農業協同組合を通じ、小平農業のシンボルマークを活用した資材等購入費及び販売施設設置費に対し補助金を交付し、都市農業を消費者にPRするとともに、市内産農産物のブランド化を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(単位:円)

事業内容	総事業費	市補助金
販売用資材等補助	4,950,964	1,700,000

(産業振興課)

1 事務事業の目的

東京むさし農業協同組合を通じ、有機肥料・環境保全型資材の購入費用に対し補助金を交付し、優良堆肥を施用した健全な土づくりを推進することで、消費者により安全で良質な農産物の供給を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(単位:円)

事業内容	総事業費	市補助金
有機肥料購入補助	11,143,324	2,624,159
環境保全型資材購入補助	1,524,128	475,841
合計	12,667,452	3,100,000

(産業振興課)

1 事務事業の目的

小平市産業まつり農業祭部門運営委員会に対して補助金を交付し、市内農業を広く市民に紹介するとともに、都市農業の推進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(単位:円)

事業内容	総事業費	市補助金
産業まつり(農業部門)に要する経費	0	0

開催予定日	会場	来場者数(人)
令和2年11月14・15日	—	—

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業を中止した。

(産業振興課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
6	1	3	060316 地域と歩む農業推進	決算書 74~75 行政評価 315	1,600,000	一般財源 1,600,000	18 負担金、補助及び交付金 1,600,000
			060319 学童農園	決算書 74~75 行政評価 316	4,750,000	一般財源 4,750,000	13 使用料及び賃借料 4,750,000
			060322 農業体験ファーム (体験農園)整備	決算書 74~75 行政評価 316	1,000,000	一般財源 1,000,000	18 負担金、補助及び交付金 1,000,000
			060323 小学校給食地場産 農産物利用促進	決算書 74~75 行政評価 316	2,750,450	一般財源 2,750,450	18 負担金、補助及び交付金 2,750,450

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

営農集団が行うふれあい農業推進、地産地消推進事業に対して補助金を交付し、都市農業の活性化を図るとともに、市民とともにつくる農のあるまちづくりの推進を目指すことを目的とする。

2 執行状況及び成果

(単位:円)

内 容	総事業費	市補助金	事業実施主体
市内小学校花壇整備	392,700	200,000	小平市園芸組合
寄せ植えフェア	192,586	127,000	小平市園芸組合
果物・果樹園紹介チラシ	475,035	316,000	小平市果樹組合
地場産農産物紹介チラシ作成	62,293	41,000	小平ファーマーズ・マーケット直売会
地場産農産物紹介チラシ作成2	142,186	94,000	小平ファーマーズ・マーケット直売会
うどPRチラシ(申込書面)	149,292	99,000	東京むさし農業協同組合小平支店
夏野菜苗、イチゴフェアPRチラシ	228,091	151,000	東京むさし農業協同組合小平支店
うどPRチラシ	150,150	100,000	小平市野菜組合
援農ボランティア補助	102,098	102,000	東京むさし農業協同組合
地場産タマネギ配布PR	33,000	22,000	東京むさし農業協同組合小平地区青壮年部
イベント用テント購入	222,400	148,000	東京むさし農業協同組合小平地区青壮年部
地場産野菜セットプレゼント	75,127	50,000	小平市野菜組合
被覆資材購入	317,955	150,000	小平市野菜組合
合 計	2,542,913	1,600,000	

(産業振興課)

1 事務事業の目的

農業体験学習を通じて、児童が自然や環境に対して関心を持つことにより、都市農業への理解を進めることを目的とする。

2 執行状況及び成果

19校×250,000円=4,750,000円

(産業振興課)

1 事務事業の目的

市民の農業体験の場を確保し、農業に対する理解を深めるとともに、農業の振興及び良好な農地の保全を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(単位:円)

事業内容	対象農園	総事業費	市補助金
体験農園開設のための施設及び資機材整備	進化型体験農園「みどりの風」	2,007,739	1,000,000

(産業振興課)

1 事務事業の目的

小学校給食へ地場産農産物の利用を促進し、もって食育を推進するとともに、多様な販路の拡大による都市農業の振興を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(単位:円)

事業内容	地場産農産物購入額	市補助金
令和元年度第3学期分～令和2年度第2学期分	28,261,384	2,750,450

区 分	実績(%)
小学校給食における小平市内産農産物の利用率	30.1

(産業振興課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
6	1	3	060327 農商連携推進 (地産地消)	決算書 - 行政評価 311・317			
			060329 地産地消推進	決算書 74~75 行政評価 317	1,390,000	一般財源 1,390,000	18 負担金、補助及び交付金 1,390,000
			060330 花小金井駅南口 花壇整備	決算書 74~75 行政評価 317	132,300	一般財源 132,300	12 委託料 132,300
			060331 農地の創出	決算書 74~75 行政評価 318	1,466,000	都補助金 977,000 一般財源 489,000	18 負担金、補助及び交付金 1,466,000

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

東京2020オリンピック・パラリンピックを契機に、市内の農業、商業及び観光などの産業部門が連携し、市民及び地域が協力して事業を実施することにより、市内産業の振興を図るとともに、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

事業内容	開催日	場所	参加人数(人)
市内回遊型イベント「食・農・文化めぐりん小平」	—	—	—

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業を中止した。

(産業振興課)

1 事務事業の目的

市内全体で地産地消を推進するため、学校給食の地場産農産物の需要拡大と供給体制のシステム化を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(単位:円)

事業内容	総事業費	市補助金
農産物の運搬に要した経費等	6,401,460	1,390,000

(産業振興課)

1 事務事業の目的

花小金井駅南口ロータリー花壇の一部にブルーベリー苗木を植栽し、「ブルーベリー栽培発祥の地」玄関口として整備し、ブルーベリーのPRを図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

花小金井駅南口ロータリーにあるブルーベリー畑の除草及び剪定等を実施した。

(産業振興課)

1 事務事業の目的

農業者が所有する宅地や雑種地の農地化や遊休・低利用農地を活用しようとする意欲的な農業者等の取組を支援することにより、農地の積極的な創出及び利用促進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(単位:円)

事業内容	総事業費	市補助金
建物基礎の解体撤去、整地、土壌改良	1,955,580	1,466,000

(産業振興課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
6	1	3	060335 都市農地保全支援 プロジェクト	決算書 74~75 行政評価 318	16,994,000	都 補 助 金 14,160,000 一 般 財 源 2,834,000	18 負担金、補助及び交付金 16,994,000
			060337 都市農業活性化支援	決算書 74~75 行政評価 318	46,237,000	都 補 助 金 33,068,000 一 般 財 源 13,169,000	18 負担金、補助及び交付金 46,237,000

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

農地の持つ防災や環境保全などの多面的機能をより発揮させるとともに地域住民に配慮した生産基盤を整備することにより、貴重な都市農地の保全を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(単位:円)

事業内容	総事業費	市補助金
防災兼用農業用井戸の整備(5か所)	18,882,997	16,994,000

(産業振興課)

1 事務事業の目的

高い営農意欲をもった農業者等に対し、施設や生産基盤の整備への支援等を通じて、都市の特性を活かした農業の活性化を図り、農業者の経営を支援することを目的とする。

2 執行状況及び成果

(単位:円)

事業内容	総事業費	市補助金
根域制限栽培システム、防鳥柵、果樹苗木、圃場整備、防災兼用農業用井戸(非常用発電機含む)	53,958,722	46,237,000

(産業振興課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
7	商	工	費				
	1	商	工	費			
		1	商工総務費				
		070536	外国人目線で魅力 再 発 見	決算書 76~77 行政評価 304	4,143,543	基金繰入金 3,500,000 一般財源 643,543	1 報 酬 3,520,000 4 共 済 費 485,310 8 旅 費 1,856 10 需 要 費 16,000 12 委 託 料 4,257 18 負担金、補助及び交付金 116,120
		2	商工振興費				
		070507	商店街チャレンジ 戦 略 支 援	決算書 76~77 行政評価 305	7,559,000	都 補 助 金 4,489,000 一 般 財 源 3,070,000	18 負担金、補助及び交付金 7,559,000

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

英語圏の国際交流員を招致し、広報物の英訳や、在住外国人・外国人観光客に向けた情報発信、事業の企画などを行うことを目的とする。

2 執行状況及び成果

- (1) 一般社団法人こだいら観光まちづくり協会の支援
 - ① 観光ポータルサイト「フラッとNAVI 小平にこないか？」の多言語化
 - ② 「小平グリーンロード&オープンガーデンマップ」「小平丸ポストMAP」の多言語化
 - ③ 東京観光財団の事業「東京オンライン・シティプロモーション」を活用した市内観光情報の海外メディアへの発信
- (2) JNTO(日本政府観光局)の地域情報発信事業を活用し、外国人へ市内観光情報を発信
- (3) 観光庁の事業を活用し、「地域の観光人材のインバウンド対応能力強化研修」を市内で実施
- (4) 市内観光スポットや飲食店の多言語化
 - ① 小平市平櫛田中彫刻美術館のホームページの多言語化
 - ② 市内ブルーベリー摘み取り農園のホームページなどの多言語化
 - ③ 市内飲食店のメニューの多言語化
- (5) 他課の事業支援
 - ① 小平市国際交流協会の事業を支援
 - ② 英会話講座など、各種講座を支援
 - ③ 市刊行物や看板等の翻訳

(産業振興課)

1 事務事業の目的

地域の商店会等が行うイベント事業及び活性化事業に対し必要な助成を行い、広く商店街の振興と地域経済の活性化を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(単位:円)

	実施団体	事業名	総事業費	補助金		
				交付額	都負担	市負担
1	ルネウエストロード商店会他5商店会	イルミネーション点灯	1,089,950	720,000	540,000	180,000
2	小平駅北商栄会	イルミネーション点灯	1,345,309	848,000	424,000	424,000
3	小平駅前ショッピングセンター	周年売り出しイベント	579,669	346,000	260,000	86,000
4	一橋学園南口商店会	イルミネーション	663,618	434,000	217,000	217,000
5	一橋大北通り商店会	イルミネーション	581,538	370,000	278,000	92,000
6	学園坂商店会	サンタからのプレゼントセール	380,770	253,000	190,000	63,000
7	学園東中央通り商店会	環境クイズセール	629,355	408,000	306,000	102,000
8	学園東中央通り商店会	クリスマス感謝セール	685,584	441,000	331,000	110,000
9	光ヶ丘通り商店会	イルミネーション事業	220,000	146,000	110,000	36,000
10	学園南商店会	クリスマスイルミネーション	219,560	145,000	109,000	36,000
11	学園坂商店会	街路灯修繕工事	5,995,000	3,448,000	1,724,000	1,724,000
合計			12,390,353	7,559,000	4,489,000	3,070,000

※補助金は、交付決定額または総事業費から補助対象とならない経費を引いた額の2/3のいずれか低い額

(産業振興課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
7	1	2	070510 魅力ある商店街支援	決算書 76~77 行政評価 305	1,120,000	一般財源 1,120,000	18 負担金、補助及び交付金 1,120,000
			070511 商工会補助	決算書 76~77 行政評価 305	17,427,600	国庫補助金 1,200,000 一般財源 16,227,600	10 需用費 27,600 18 負担金、補助及び交付金 17,400,000
			070512 商業集積地 環境整備補助	決算書 76~77 行政評価 306	4,172,464	一般財源 4,172,464	18 負担金、補助及び交付金 4,172,464

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

地域の既存資源を活用した事業や地域の住民と一体となって実施する事業に対し、必要な助成を行うことで、市内全域に魅力ある商店街を形成し、市内商業の活性化を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(単位:円)

	実施団体	事業名	総事業費	市補助金
1	小平駅前東栄通り商店会	Halloween parade in kodaira	558,474	347,000
2	学園坂商店会	生活応援金券セール	416,274	254,000
3	学園坂商店会	七夕まつり	248,341	160,000
4	一橋学園南口商店会	夏のイルミネーション	554,473	359,000
合 計			1,777,562	1,120,000

※市補助金は、交付決定額または総事業費から補助対象とならない経費を引いた額の2/3のいずれか低い額

(産業振興課)

1 事務事業の目的

小平商工会が行う事業に対し、補助金を交付することにより、市内の商工業の振興及び市民福祉の増進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(単位:円)

	事業名	事業内容	総事業費	補助金
1	商 工 振 興	商工会が実施する各事業、各部会活動等への補助	19,935,581	14,000,000
2	製 造 業 支 援	小平ものづくりNetの拡充及び市内製造業自社製品カタログの作成	704,652	700,000
3	こ だ い ら 販 売 促 進	コダイブランド販売販促事業、消費者にやさしいお店事業、キャッシュレス推進事業	2,737,758	2,700,000
合 計			23,377,991	17,400,000

(産業振興課)

1 事務事業の目的

街路の照明と美観向上を目的に、明るい商店街づくりに努力している商店会を対象に、維持管理費の一部として電気料の補助を行い、商業の発展を促進することを目的とする。

2 執行状況及び成果

対象商店会数 29商店会

(単位:円)

名 称	数 量	市補助金		
		上半期	下半期	合 計
装 飾 街 路 灯 等	953 本	2,124,902	2,010,845	4,135,747
ア ー 子	4 基	19,095	17,622	36,717
合 計		2,143,997	2,028,467	4,172,464

(産業振興課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
7	1	2	070513 中小企業等 活性化推進補助	決算書 - 行政評価 306			
			070516 小口事業資金融資	決算書 76~77 行政評価 306	14,601,027	国庫補助金 5,585,800 一般財源 9,015,227	10 需用費 9,000 12 委託料 4,708,000 17 備品購入費 877,800 18 負担金、補助及び交付金 9,006,227
			070518 小平市技能 功労者表彰	決算書 76~77 行政評価 307	150,999	一般財源 150,999	7 報償費 142,999 10 需用費 8,000
			070525 農商連携推進 (商業活性化)	決算書 - 行政評価 307・319			

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

中小企業団体等が実施する活性化事業に補助を行うことにより、地域の活性化を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(単位:円)

	実施団体	事業名	総事業費	市補助金
1	仲町共栄会	仲町まちなめぐりスタンプラリー	—	—
2	料飲食協同組合	組合員MAPの作成	—	—
	合計		—	—

※市補助金は、交付決定額または総事業費から補助対象とならない経費を引いた額の3/4のいずれか低い額

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業を中止した。

(産業振興課)

1 事務事業の目的

小規模事業者の事業経営に必要な資金の融資あっせんを行うとともに、利用者の負担軽減として、利子及び信用保証協会保証料を一部補助し、小規模事業者の事業の育成及び振興を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

融資あっせん状況

	資金の種類	件数(件)	あっせん金額(円)
1	運転資金	15	55,800,000
2	設備資金	11	53,540,000
3	運転設備併用資金	0	0
4	創業資金	8	35,000,000
5	緊急運転資金	4	11,000,000
	合計	38	155,340,000

補助金交付状況

	市補助	補助金(円)
利子補給		7,665,923
保証料補助		1,340,304
合計		9,006,227

融資あっせんシステム

名称	総事業費(円)
システム構築業務委託	4,708,000
機器購入	877,800
合計	5,585,800

(産業振興課)

1 事務事業の目的

永年にわたり同一技能職に従事し、技能の錬磨及び後進の指導育成にあたり、技能技術の発展向上に功績を修め、本市の産業振興に貢献した技能者を表彰することを目的とする。

2 執行状況及び成果

表彰日：令和2年12月7日

表彰者：11人(技能職名：理容師、電気工事業者、塗装工、左官、柔道整復師、ミシン縫製工、クリーニング工、旋盤工、屋根ふき工、測量員、大工)

(産業振興課)

1 事務事業の目的

東京2020オリンピック・パラリンピックを契機に、市内の農業、商業及び観光などの産業部門が連携し、市民及び地域が協力して事業を実施することにより、市内産業の振興を図るとともに、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた気運醸成を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

事業内容	開催日	場所	参加人数(人)
市内回遊型イベント「食・農・文化めぐりん小平」	—	—	—

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業を中止した。

(産業振興課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
7	1	2	070528 食を核とした 地域にぎわい	決算書 - 行政評価 307			
			070529 市内店舗改修等補助	決算書 76~77 行政評価 308	5,920,711	国庫補助金 2,067,711 都補助金 1,853,000 一般財源 2,000,000	18 負担金、補助及び交付金 5,920,711
			070530 商工業後継者育成 資金あっせん	決算書 76~77 行政評価 308	407,448	一般財源 407,448	18 負担金、補助及び交付金 407,448

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

中小企業団体等が行う特色ある地域づくりを目指した食に関するイベント事業に対し、必要な助成を行うことで、地域のにぎわいを図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(単位:円)

	実施団体	事業名	総事業費	市補助金
1	小平グルメの会	小平ご当地グルメコンテスト	—	—
2	小平グルメの会	小平グルメめぐりスタンプラリー	—	—
3	小平めグルメウォーク実行委員会	小平めグルメウォーク	—	—
合 計			—	—

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業を中止した。

(産業振興課)

1 事務事業の目的

市内で小売業等を営む者が店舗の機能を維持し、又は向上させるための改修等を行うにあたり、その費用の一部を補助することにより、市内産業の振興に寄与することを目的とする。

2 執行状況及び成果

	件数	総事業費(円)	補助金(円)
一般型	15	3,409,482	2,000,000
新型コロナウイルス対応型	26	5,941,555	3,920,711
合 計	41	9,351,037	5,920,711

(産業振興課)

1 事務事業の目的

近年、事業承継を行った商工業者または今後、事業承継をされる事業者に対し、利子補給を行うことにより、後継者不足の解消と継続経営の促進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

利子補給対象者 9事業者

(産業振興課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
7	1	2	070532 観光まちづくり推進	決算書 76~77 行政評価 308	49,737,339	国庫補助金 14,374,000 雑入 605,000 一般財源 34,758,339	11 役務費 279,939 14 工事請負費 3,183,400 18 負担金、補助及び交付金 46,274,000

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

市の魅力をPRするなど、市の観光まちづくりの推進を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

(1) 小平市観光まちづくり振興プランの推進主体である「一般社団法人こだいら観光まちづくり協会」に対して補助を行った。

<こだいら観光まちづくり協会が実施した主な事業>

- ① まち巡りガイド養成講座開催 まち巡りガイド新規登録者数:11人
座学・現地研修を7回開催※台風のため全8回の内1回中止 令和2年度から平日開催から土曜日開催に変更
- ② こだいらオープンガーデン事業の運営・推進 登録箇所:27か所(内新規登録4箇所)
苗の交換会(オープンガーデンオーナー交流会)の開催、オープンガーデン入口看板の新規作成等
- ③ こだいらグリーンロード活性化 観光まちづくりサポーター登録人数:63人
狭山・境緑道沿いの花壇等の花植え、あじさい公園のあじさい育成、玉川上水沿いの自生野草の管理
齋藤素巖ブロンズ像のメンテナンス、イベント出店による小平グリーンロードのPR
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベント出店は全て中止
- ④ シェアサイクル事業 設置ステーション数:17か所 設置ラック数:78
令和元年8月1日から一般社団法人こだいら観光まちづくり協会が、シェアサイクル事業者と協力して開始
公共施設(庁舎1か所・地域センター9か所・公園6か所)へのステーション及びラックの設置を市が支援
※他1か所は、多摩六都科学館
- ⑤ 新小平駅中二階スペースで小平の魅力発信パネル等を展示
駅中二階スペースへのガイドブック等の配架、FC東京選手・監督の等身大パネル10体の設置
- ⑥ 観光ポータルサイト「フラツとNAVI 小平にこないか?」のリニューアルと多言語化
イベント情報等へアクセスしやすいようにWEBページを改修、国際交流員と協力し、英語のサイトを作成
- ⑦ 観光総合ガイドブック「都会から一番近いプチ田舎 小平『まち巡り』ガイドブック」の発行 2万部
まち巡りガイドが編集に携わり、4年間でガイド自身が調べてきた小平市の歴史等を網羅したガイドブックを作成
- ⑧ 「小平グリーンロード&オープンガーデンマップ」の発行
発行部数:日本語版1万部、英語版2千部、中国語版(繁体字)2千5百部・(簡体字)1千部、韓国語版1千部
オープンガーデンを巡るモデルコースを新たに追加。中国語繁体字版を新たに作成
- ⑨ 「こだいら直売所マップ」の発行 発行部数:5千部
- ⑩ 「小平丸ポストMAP」の発行
発行部数:日本語版2千部、英語版5千部、中国語版(繁体字)1千2百部・(簡体字)2千5百部、韓国語版1千部
デザインを他のマップと統一化、新たに多言語で作成
- ⑪ 小平市観光まちづくり大使事業 活動実績:1回
市報10月1日号に大使5名が市民へのメッセージと小平の魅力を伝える記事を掲載
さらに、一般社団法人こだいら観光まちづくり協会のYouTubeチャンネルで関連動画を配信
- ⑫ ご当地キャラクターを活用した情報発信
依頼活動実績:「地域宣伝隊コダレンジャー」5件、イベント出演実績:「ぶるべー」3回
- ⑬ 東京観光情報センター多摩PRスペースにおいて、小平市の観光展示を実施
パネル・市内産ブルーベリー関連商品・市内生産商品の展示、各種パンフレット配布、地口行灯の紹介等
- ⑭ まち巡りツアー15回開催 参加者数:延べ156人
- ⑮ 市内飲食店等支援事業「モリモリ食べてモリあげよう!いっぱい食べて小平を盛り上げようキャンペーン」実施
応募件数 1,464件、参加者数 851人、応募レシート総額 17,134,601円
- ⑯ 市内消費促進事業「モリモリ食べてモリあげよう!」キャンペーン第二弾を実施
応募件数 10,226件、参加者数 2,111人、応募レシート総額 63,282,450円
- ⑰ 市内飲食店等支援事業「こだいらグルメパスポート」を発行 発行部数2万部 掲載店舗49店
- ⑱ 「こだいらフォトコンテスト」を開催 写真投稿アプリInstagramを活用したフォトコンテスト 応募件数921件
※⑮⑯⑰は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施

(2) 小平駅南口有料自転車駐車場北側壁面看板の撤去を実施した。

(産業振興課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
7	1	2	070533 ものづくり・商業・ サービス生産性 向上支援	決算書 76~77 行政評価 309	789,000	一般財源 789,000	7 報 償 費 24,000 10 需 用 費 15,000 18 負担金、補助及び交付金 750,000
			070535 創 業 支 援	決算書 76~77 行政評価 309	4,178,000	国庫補助金 477,000 一般財源 3,701,000	12 委 託 料 1,278,000 18 負担金、補助及び交付金 2,900,000

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

市内に主たる事務所を有する中小企業者が行う先端設備等の導入に係る経費の一部を補助することにより、中小企業者の生産性の向上を図る。

2 執行状況及び成果

補助事業者数:2事業者

(産業振興課)

1 事務事業の目的

市内の創業予定者に対し、創業支援機関と連携しながら、国の認定を受けた「創業支援等事業計画」を推進し、支援体制の充実を図ることで、創業者数の増を図る。

2 執行状況及び成果

(単位:人)

	連携機関	事業名	内容	支援対象者数
1	地域金融機関	相談窓口	専門家による予約制の個別相談を実施	15
2	地域金融機関	創業セミナー	経営ノウハウを身に付けるセミナーを開催	32
3	地域金融機関	創業塾	創業に関して実践的に学べる講座を開催	14
4	商工会	相談窓口	専門家による予約制の個別相談を実施	18
5	商工会・地域金融機関	創業セミナー	経営ノウハウを身に付けるセミナーを開催	8
6	商工会	チャレンジショップ	不動産賃借料の補助を最大12か月実施	3
合 計				90

地方創生推進交付金事業として実施

(産業振興課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
7	1	2	070537 小平市中小企業等 支援給付金	決算書 76~77 行政評価 309~311	742,505,318	国庫補助金 521,050,818 都補助金 218,924,000 寄附金 2,530,500	1 報酬 682,500 10 需要費 383,000 11 役員費 1,423,508 12 委託料 400,774,319 13 使用料及び賃借料 51,700 18 負担金、補助及び交付金 339,190,291

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策と社会経済活動の両立を図るために行う事業者の取組について、様々な角度から支援を行うことで、市内産業の経営基盤を下支えするとともに、市内消費の活性化を図る。

2 執行状況及び成果

- (1) 令和2年10月から令和3年1月までの4か月間、対象店舗でQRコードを使用したキャッシュレス決済を行った場合、一定期間後に決済金額の30%がポイント還元されるキャンペーン事業を行った。

	参加事業者数	還元額(円)
10月	219	1,714,162
11月	480	25,991,348
12月	474	47,243,151
1月	865	319,130,790
合計	2,038	394,079,451

- (2) 東京都が発行する感染防止徹底宣言ステッカーを発行し、店頭に貼っている事業者を対象に協力金を支給した。

	支給額(円)	支給事業者数	合計支給額(円)
第1回	50,000	2,172	108,600,000
第2回	30,000	2,339	70,170,000

- (3) 小平商工会が行う市内消費促進事業に対し補助金を交付し、市内中小事業者等の経営の下支えを行った。

事業名	事業内容	参加事業者数	応募総数	総事業費(円)	補助金(円)
歳末 キャンペーン	市内での購入レシートを貼って応募すると買い物券等が当たるキャンペーン	953	23,760	10,006,034	10,000,000

事業名	事業内容	参加事業者数	利用総額(円)	総事業費(円)	補助金(円)
お年玉 キャンペーン	市内登録店舗での買い物で、店舗ごとに設定された一定の割合のクーポン券が還元されるキャンペーン	953	94,075,000	104,891,702	104,891,702

- (4) 売上が前年比20%以上50%未満に減少している市内中小事業者を対象に、1か月最大15万円、令和2年4月分及び5月分の家賃支給を行った。

支給事業者数	支給額(円)
218	45,128,589

- (5) 小平商工会が行うキャッシュレス決済機器導入の一部支援事業に対し補助金を交付し、非接触型の決済方法を促進し、市内消費促進を図った。

補助事業者数	補助額(円)	総事業費(円)	市補助金(円)
7	184,065	403,789	400,000

- (6) 国や東京都を始め、新型コロナウイルス感染症に係る様々な支援策があるなかで、適切な支援策を探ることが困難である事業者に対し、中小企業診断士による窓口相談を実施した。
相談件数:55件

(産業振興課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
7	1	3	消費者対策費				
		070303	消費生活相談	決算書 76~79 行政評価 70	10,334,491	都補助金 97,400 一般財源 10,237,091	1 報酬 7,182,158 3 職員手当等 1,059,447 4 共済費 1,232,817 7 報償費 330,000 8 旅費 11,734 10 需用費 348,304 11 役務費 117,480 12 委託料 18,711 18 負担金、補助及び交付金 33,840
		070304	消費者教育講座	決算書 - 行政評価 70			
		070306	消費生活展	決算書 76~79 行政評価 71	37,141	一般財源 37,141	10 需用費 6,407 18 負担金、補助及び交付金 30,734

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

消費者と事業者間の取引に関して生じるトラブル(消費者被害)について、問題解決に向けた支援や情報提供を行うことを目的とする。

2 執行状況及び成果

相談実施日 毎週月～金曜日
 相談実施日数 243日
 相談件数 1,326件

(市民課)

1 事務事業の目的

消費生活に関する知識を習得し、その知識を適切な行動に結び付けられるよう支援することを目的とする。

2 執行状況及び成果

講座実施回数 3回 講座参加者 延べ53人

(1) 消費生活講座	参加者
終活のはじめの一步	38人
※当初予定していた調理に伴う講座は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。	
(2) 出前講座	
知っておきたい消費者トラブル	12人
若者に向けた消費者教育のアプローチ方法	3人

(市民課)

1 事務事業の目的

市内の消費者団体が構成する消費者団体連絡会が企画・運営する消費生活展の開催を支援することにより、消費者団体の育成を図るとともに、消費者意識の高揚と消費生活の向上を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

消費生活パネル展 (開催期間) 令和3年3月15日(月)～26日(金)
 (参加団体) 3団体(消費者団体連絡会構成団体)

(市民課)

(単位:円)

款	項	目	事業名	該当ページ	歳出決算額	財源内訳	節別内訳
7	1	3	070701 市民菜園管理運営	決算書 76~79 行政評価 319	2,877,870	雑入 2,877,870	10 需用費 1,509,296 11 役員費 13,500 12 委託料 1,355,074

事業内容及び成果の概要

1 事務事業の目的

日々の生活の中で、市民が自らの手で野菜等を作り、生産過程の研究と健全な余暇の利用を図ることを目的とする。

2 執行状況及び成果

菜園設置状況

味 菜 園	301区画
野 火 止 菜 園	209区画
小川町一丁目菜園	117区画
仲 町 菜 園	141区画

※仲町菜園は、令和2年度で閉園となった。

市民菜園4園の768区画の維持管理を実施

清掃・草刈等の管理委託	3件
-------------	----

(市民協働・男女参画推進課)